

平成 21年

消 防 年 報



平成22年刊行
福知山市消防本部

は し が き

この年報は、福知山市の消防現勢及び平成21年中の消防行政に関する実態を統計的に集録し、将来の参考に資するとともに、消防事情を広く紹介するため編集したものです。

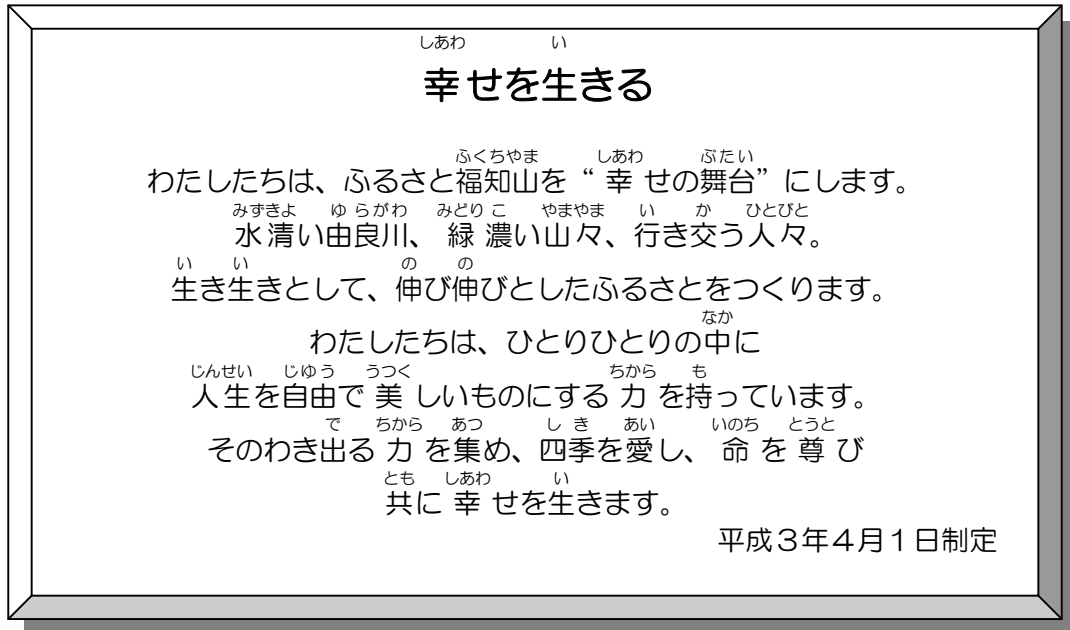
この年報により、本市の消防業務を御理解いただき、なお一層の御指導と御支援をいただきますようお願い申し上げます。

この年報のうち、予算関係は会計年度とし、それ以外のものについては、当該表に記載した年月日によるものです。

平成22年7月

福知山市消防本部

福知山市市民憲章



市 民 憲 章 と は

毎日の生活の中で、福知山市民一人ひとりの心のよりどころとなり、行動の礎になるよう定められた市民生活の規範となるものです。

この憲章には、よりよい地域づくり、魅力あるふるさとづくりのため、市民一人ひとりが、互いに助け合い思いやりあるあたたかいまちづくり、文化の香り高い魅力的なまちづくりをすすめる願いがこめられています。

憲 章 文 の 解 説

“幸せ”とは何か。“わたし”は、どんな時、幸せを感じますか。どうすれば“みんな”が幸せを感じることができるでしょうか。幸せづくりについて考え、語りあい、励ましあって行動する、これがこの憲章文のテーマです。

まず、自分の人生を自由で美しいものにできるわたしから、幸せづくりをはじめましょう。そして、その幸せづくりを身近な人たちと一緒にあって広げましょう。一人ひとりから家族へ、地域へ、そして市全体へ、幸せづくりの輪を広げていきましょう。

そうすることが、みんなが“幸せを感じるまち”につながります。また、“みんなが誇れるまち”につながっていきます。

まずは、わたしから、身近なことから、幸せづくりをはじめましょう。



福 知 山 市

目 次

総 務

市 勢	1
管内の情勢	2
福知山市位置・管内案内図	3
消防機構	4
消防庁舎の概要	4
消防の沿革	5
消防予算	11
消防職員の定員及び現在員数	12
消防職員階級別年齢状況	13
消防職員階級別勤続年数	13
事務分掌	14
消防相互応援協定の締結状況	16

警 防

消防本部・署別消防自動車現勢一覧	17
消防水利の状況	18
火災概要	19
累年火災比較（10年間）	20
署・分署別火災発生状況	21
地区別火災発生状況 1	22
地区別火災発生状況 2	23
月別火災発生状況 1	24
月別火災発生状況 2	25
曜日・時間別火災発生状況	26
曜日・時間別火災発生状況グラフ	27
気象別火災発生状況	28
火災原因別調べ	29
救急概要	30
署・分署別出動件数・搬送人員グラフ	31
月別救急活動状況	32
時間別事故種別搬送人員	33
年齢区分別事故種別搬送人員	34
傷病程度別性別事故種別搬送人員	35
傷病程度別年齢区分搬送人員	35
救急講習実施状況	36
過去10年間における救急出動の推移	37
救助概要	38
機械器具等の保有状況	39

予 防

防火対象物の状況	41
建築同意事務署・分署別件数	42
建築同意事務業態別棟別件数	42
消防用設備等検査状況	43
危険物施設の状況	44
危険物申請の状況	45
危険物施設の仮使用・仮貯蔵及び仮取扱の数	45
手数料徴収状況	45
火災予防条例等各種届出件数	46
立入検査実施状況	46
防火指導状況	47
広報活動状況	47
幼年消防クラブ活動状況	48

通信指令室

覚知別集計	49
署・分署別指令状況	50
月別指令状況	50
消防通信指令施設の現況	51
消防通信指令系統図	52

消 防 団

消防団の沿革	53
消防団員・消防車両配置表	57
年齢別消防団員数	57
在職年数別消防団員数	57

水 防

水防の概要	58
水防組織と機構	59

付 録 写 真

(年間主要行事)

総務



市 勢

【位 置】

福知山市は、京都府の北西部、由良川が貫流する福知山盆地の中央に位置し、丹波・丹後・但馬により形成される「三たん地域」の中央部にあります。また、京都市・大阪市及び神戸市から70km前後のほぼ等距離にあつて、JR山陰本線・福知山線及び北近畿タンゴ鉄道（KTR）宮福線並びに舞鶴若狭自動車道、国道9号・175号・176号・426号・429号など広域幹線交通網の結節点となっており、京阪神と山陰・丹波地方を結ぶ北近畿の玄関口としての立地条件にあります。

【沿 革】

福知山市は、旧石器時代・縄文時代草創期などの遺跡が多数あり、この地方に人が住み始めた歴史が古いことを物語っています。

当地方は、京の都に近い関係もあり、古代から戦国時代にかけて中央の政変に大きな影響を受け、当地の歴史にもかなりの興亡のあとがみられます。

天正7（1579）年に明智光秀が丹波を平定し、福知山はその頃より城下町としての形態を整え、その後、明治4（1871）年の廃藩置県まで、300年近く城下町として繁栄しました。

明治に入り、22年には町村制の施行に伴い福知山町が誕生し、31年には歩兵20連隊が設置され軍都としての性格を強める一方、32年には大阪～福知山間、43年には京都～福知山間に鉄道が敷設されて北近畿の交通の要衝となり、商都としての発展をみました。

そして、昭和12年には府下で2番目に市制を施行するとともに、昭和18年には由良川改修工事が起工、昭和24年には旧電電公社の福知山電報電話局が開局、さらにその翌年には旧国鉄の福知山鉄道管理局が開局、警察予備隊（現在の陸上自衛隊）が駐屯を開始するなど、本市の骨格形成が進みました。

その後、本市発展の上で最大の課題である由良川等の河川改修と並行して、逐次都市整備が進められ、昭和49年には、内陸工業団地としてはわが国有数の規模を誇る長田野工業団地が完成し、新たな産業発展の基盤が形成されました。

また、近年では、阪神地域と北近畿地域を結ぶ舞鶴若狭自動車道が本市を經由するとともに、北近畿タンゴ鉄道（KTR）宮福線・宮津線の福知山～天橋立間の電化・高速化、JR福知山線の新三田～篠山口間の電化及び複線化、JR山陰本線の園部～福知山間の電化・高速化、国道9号線土師バイパスの建設などにより広域交通網の整備が飛躍的に進展し、さらに岡・駅南地区の国道9号線拡張に着手することにより北近畿の交通の要衝としての位置付けを一層高めつつあります。

一方、こうした広域交通体系の整備と併行して、土地区画整理事業や下水道事業・都市計画道路等の整備を先進的に進めており、福知山駅周辺地域については、新しい都心地区の形成を目指した鉄道の高架と駅南北の区画整理事業、市民の命と健康を守る拠点施設である市民病院の全面

改築など、積極的な都市基盤の充実を図るなか、中心市街地においては、鉄道をテーマに活性化に向けたまちづくりに取り組んでおり、また北近畿初の4年制大学である京都創成大学（現成美大学）の開学をはじめ、文化・スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる三段池カルチャーパークや福知山城を中心とした公園の整備に取り組んでいます。

さらには、地球規模で進む環境問題に対応するため循環型社会の構築を目的に、「リサイクルプラザ」を本格的に稼働させ、資源ゴミの循環的な再利用、環境保全の推進に取り組んでいます。

福知山市は、平成18年1月1日に三和町、夜久野町及び大江町において合併し、新しい「福知山市」として4年が経過し、自然に包まれ人々で賑わい、心豊かに暮らすことのできる『北近畿をリードする 創造性あふれるまち』として、ここに生きるすべての人がそれぞれの暮らしを通じて、ふるさと福知山を『幸せを生きる』舞台として実感できるまちづくりを推進していく中、全市的な防災体制を見直し、市民と共に「暮らしの安心・安全」を守る消防・防災拠点として、消防本部・消防署機能に加え市民防災研修機能、災害対策機能を併せ持つ「総合防災センター」の建設計画に着手し、早期の運用開始を目指しています。

管内の情勢

（平成22年4月1日現在）

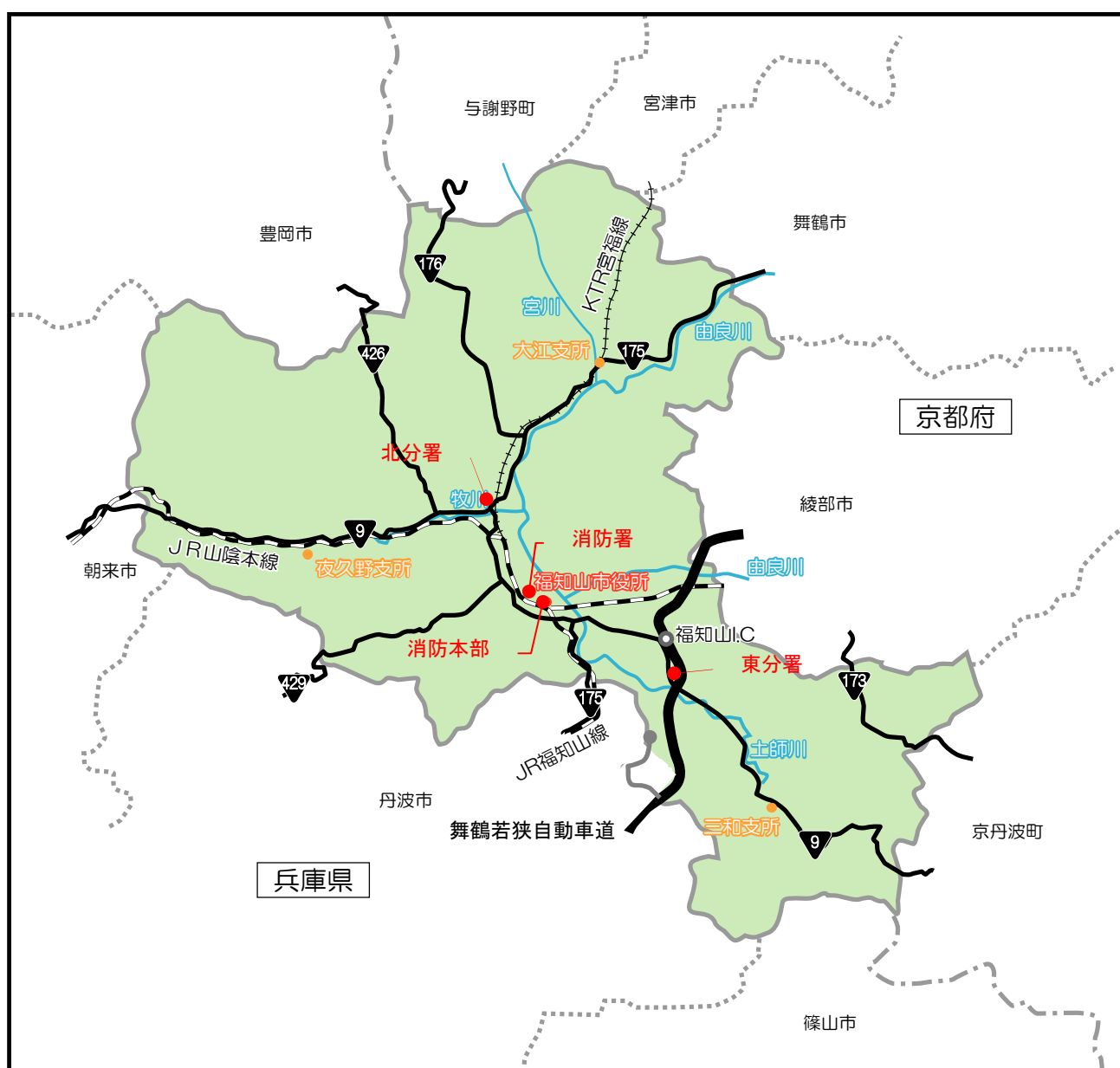
	面積（k㎡）	人口（人）	世帯数（世帯）
福知山市	552.57	81,687	34,527
消防職員一人あたりの割合（職員数110人）	5.02	742.6	313.9

周囲（km）	広ぼう（km）		海拔（m）		市役所の位置	
	東西	南北	最高	最低	東経	北緯
174.2	37.1	34.3	839.17	7.11	135°07′	35°17′

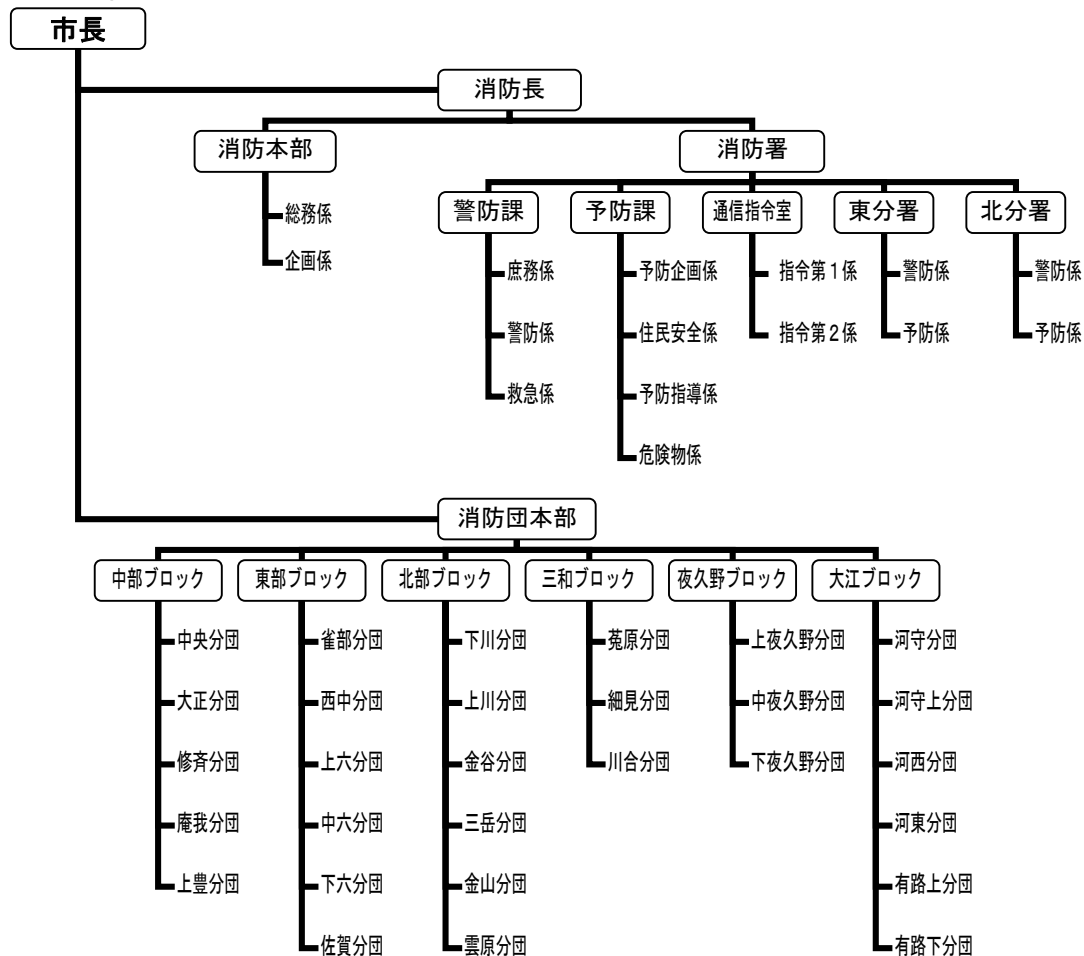
市の木	市の花	市の鳥	キャラクター
ケヤキ カシ ヒノキ ウメ	サツキ キキョウ ハギ レンゲツツジ フジ	ウグイス キジ	ドッコちゃん  酒呑童子 

福知山市位置・管内案内図

面 積	5 5 2 . 5 7 k m ²
周 囲	1 7 4 . 2 0 k m
海 抜	8 3 9 . 1 7 m (最高) 7 . 1 1 m (最低)
総人口	8 1 , 6 8 7 人
世帯数	3 4 , 5 2 7 世帯
(人口・世帯数は平成22年4月1日現在)	



消防機構



消防庁舎の概要

	所在地	構造等	敷地面積	建築年月	その他
福知山市消防本部	福知山市字内記 13 番地の 1 市役所庁舎 2 階	鉄筋コンクリート造	17,913 m ²	S51.6	
福知山消防署	福知山市字天田 小字中長戸 76 (北本町一区)	鉄筋コンクリート造 2 階建 延 1,255 m ²	2,150 m ²	S37.11 S54.3 増築	
福知山市 防災センター 指令センター		鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建 (耐火構造) 延 349 m ²	410.0 m ²	H9.7	
福知山消防署 東分署	福知山市長田野町 三丁目 12-2	鉄筋コンクリート造 2 階建 延 772.82 m ²	25,235 m ²	S56.9	訓練場 訓練塔
福知山消防署 北分署	福知山市字牧 471-1	鉄筋コンクリート造 2 階建 延 419.81 m ²	1,710 m ²	S56.9	

消防の沿革

(平成22年4月1日)

○昭和23年	1月6日	中ノ町に福知山市消防団常置消防部を設ける
"	7月4日	ポンプ車2台 定員15名 職員4名増員 実員19名
○昭和24年	5月31日	職員6名増員 実員25名
"	8月18日	福知山市消防本部を設置し、庶務・予防・消防の3係を置く
"	12月15日	2,000ℓ水槽付ポンプ車を購入配置
○昭和25年	8月19日	小牧大火 集落の3分の1、16戸全焼 (2,300㎡)、損害額12,437千円
"	11月23日	指令車(トヨタクラウン)を購入配置
"	12月20日	1,500ℓ水槽付ポンプ車を購入配置 タンク車2台、普通ポンプ車1台
○昭和26年	4月11日	職員7名増員 実員32名
○昭和28年	9月25日	台風13号襲来 由良川水位8.1mに達し市街地全域が水没し、死者4名、重軽傷者788名、家屋の流失55戸、家屋の全壊428戸、半壊1,181戸、床上浸水3,641戸(内2階浸水3,202戸)、床下浸水195戸、その他被害総額6,649,424千円
○昭和29年	4月1日	職員2名増員 実員34名
○昭和30年	1月1日	消防本部に消防署を併設 1署3係
"	4月1日	上六人部、中六人部、下六人部、上川、金谷、三岳、金山、雲原の8ヶ村合併により、面積254.93k㎡、人口約61,000人
○昭和31年	3月31日	ジープ型ポンプ車を購入配置 国消FM-1型無線を配置
"	9月30日	佐賀村分村合併により、面積264.43k㎡、人口67,764人
○昭和34年	9月26日	伊勢湾台風 由良川水位7.1mに達し、重軽傷者26名、家屋の流失4戸、全壊6戸、半壊103戸、床上浸水3,473戸、床下浸水1,644戸、その他被害総額1,164,566千円
○昭和35年	3月5日	普通ポンプ車を購入配置(更新)
○昭和36年	9月16日	第二室戸台風 瞬間最大風速43mを記録し、死者3名、重軽傷者6名を出し、家屋の全壊9戸、半壊67戸、その他被害総額162,482千円
○昭和37年	5月8日	内記五丁目大火 全焼12戸、半焼3戸、部分焼6戸、農機工場より出火、焼失面積2,393㎡、損害額23,911千円
"	8月1日	技術吏員1名増員し、危険物規制事務開始 実員35名
"	11月20日	福知山市字天田小字中長戸76番地に、鉄筋コンクリート2階建庁舎を建設し業務を開始 現在に至る
"	12月20日	日本損害保険協会よりポンプ車の寄贈を受ける
○昭和40年	3月31日	小牧大火 全焼7戸、部分焼2戸、焼失面積782㎡、損害額8,732千円
○昭和42年	12月4日	消防法の改正に基づき、救急業務を開始(救急車を購入配置) 職員4名増員 実員39名

○昭和45年	3月4日	大槻内科医院より自動二輪車4台寄贈を受ける
"	4月1日	職員1名増員 実員40名
"	11月13日	大型ポンプ車を購入配置（更新）
○昭和46年	4月1日	職員3名採用 実員40名
○昭和47年	3月15日	日本自動車工業会より大型救急車の寄贈を受ける
○昭和48年	10月1日	職員3名増員 実員43名
"	12月13日	新町大火 全焼13戸、半焼2戸、部分焼8戸、り災世帯10世帯、り災人員43名、焼失面積1,929㎡、損害額60,708千円 消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入配置（更新）
○昭和49年	2月13日	内記六丁目大火 全焼6戸、半焼1戸、部分焼1戸、り災世帯8世帯、り災人員35名、死者1名、負傷者2名、焼失面積730㎡、損害額28,130千円
"	4月1日	消防職員7名増員 実員50名
"	5月10日	日本損害保険協会よりタンク車の寄贈を受ける
"	5月23日	指令車（トヨタクラウン）を購入配置（更新）
"	7月1日	本部機構改革、2課5係
○昭和50年	2月27日	化学車（Ⅲ型）を購入配置
"	4月1日	消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入配置（更新） 消防職員4名増員 実員54名
○昭和51年	2月6日	農協共済より救急車（2B）の寄贈を受ける
"	5月13日	内記四丁目大火 全焼7戸、部分焼3戸、り災世帯7世帯、り災人員20名、焼失面積1,267㎡、損害額19,793千円
"	6月14日	消防本部、団本部を新市庁舎へ移す
"	7月1日	消防職員3名採用（内1名増員） 実員55名
○昭和52年	4月1日	消防職員1名増員 実員56名
"	7月19日	指揮車（ニッサンセドリックバン）を購入配置
○昭和53年	4月1日	消防職員3名採用 実員56名
"	10月1日	消防職員2名増員 実員58名
○昭和54年	3月26日	原動機付自転車2台を購入配置
"	3月31日	福知山消防署庁舎改修
"	8月1日	林野火災用小型ポンプを購入配置
○昭和55年	1月23日	普通消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入配置
"	3月11日	日本損害保険協会より救急自動車（3B）の寄贈を受ける
"	8月1日	消防職員3名採用 実員58名
○昭和56年	1月23日	一市三町広域消防調印式挙行
"	3月9日	普通消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入配置（更新）
"	3月31日	救急車を購入配置する
"	4月1日	一市三町広域消防体制発足（事務委託方式） 消防職員21名増員 実員79名
"	9月11日	福知山市長田野町三丁目12番地の2 福知山消防署東分署庁舎完成 （RC造2階建延床面積772.82㎡） 福知山市字牧471番地の1 福知山消防署北分署庁舎完成 （RC造2階建延床面積419.81㎡）

○昭和 56 年	9 月 2 1 日	日本消防協会より救急車・広報車の寄贈を受け、北分署に配置
"	9 月 2 4 日	普通消防ポンプ自動車（ＢＤ－Ⅰ型）を 2 台購入、2 分署に配置
"	9 月 3 0 日	広報車を購入し、東分署に配置
"	1 0 月 1 日	2 分署開設し、業務開始（分署長以下 13 名×2 分署）
"	1 1 月 2 0 日	消防ポンプ自動車（ＢＤ－Ⅰ型）を購入配置（更新）
"	1 2 月 1 日	福知山ライオンズクラブから事務連絡車（スズキアルト）の寄贈を受ける
○昭和 57 年	3 月 2 4 日	日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、東分署に配置
"	4 月 1 日	消防職員 4 名増員 実員 83 名
"	1 2 月 1 1 日	はしご付消防ポンプ自動車（24m 級）を購入し消防署に配置
○昭和 58 年	3 月 3 1 日	小型動力ポンプ（Ｃ－Ⅰ級）を購入し、2 分署に配置
"	4 月 1 日	消防職員 2 名増員 実員 85 名
"	9 月 2 6 日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（ＢＤ－Ⅰ型）の寄贈を受ける
"	9 月 2 9 日	消防ポンプ自動車（ＢＤ－Ⅰ型）を購入配置（更新）
○昭和 59 年	3 月 3 0 日	救助工作車を購入し、消防署に配置
"	3 月 3 1 日	指令車（ニッサンセドリック）、救急車（2Ｂ型）を購入配置（更新）
"	8 月 3 1 日	隣接 5 消防組合と消防相互応援協定を締結
○昭和 60 年	4 月 1 日	本部機構改正、3 係を置く 消防職員 4 名採用 実員 85 名
○昭和 61 年	3 月 4 日	水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型Ａ級）を購入し、消防署に配置（更新）
"	3 月 5 日	消防庁長官表彰旗受賞
○昭和 62 年	1 月 1 7 日	日本自動車工業会より救急車（2Ｂ型・4WD）の寄贈を受ける
"	3 月 1 8 日	舞鶴自動車道、消防救急業務体制発足
"	4 月 1 日	消防職員 5 名増員 実員 90 名
○昭和 63 年	4 月 1 日	消防職員 3 名採用（内 1 名増員） 実員 91 名
"	5 月 2 4 日	2 時 3 6 分 西中ノ町建物火災、3 時 5 0 分 駅前町建物火災（道草横町）、 両火災で全焼 2 戸、半焼 5 戸、部分焼 3 戸、り災世帯 8 世帯、り災人員 23 名、 焼失面積 709 m ² 、損害額 47,302 千円
"	1 0 月 5 日	消防指揮車を購入し、消防署に配置（更新）
○平成 元年	1 2 月 4 日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型・4WD）を購入し、消防署に配置（更新） 日本防火協会より広報車（ニッサンキャラバン）の寄贈を受ける
○平成 2 年	3 月 3 1 日	日本自動車工業会より救急車（2Ｂ型・4WD）の寄贈を受ける
"	4 月 1 日	消防職員 1 名採用 実員 91 名
"	5 月 1 日	消防職員 1 名増員 実員 92 名
○平成 3 年	4 月 1 日	消防職員 4 名採用 実員 92 名
"	6 月 2 5 日	ＪＲ福知山線「岡踏切」列車事故 重症者 3 名、中等症者 16 名、軽症者 290 名
"	8 月 2 0 日	北京都信用金庫より救急車（2Ｂ型・4WD）の寄贈を受ける
○平成 4 年	2 月 5 日	水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型Ａ級）を購入し、東分署に配置
"	4 月 1 日	消防職員 3 名採用（内 1 名増員） 実員 93 名
"	1 0 月 1 6 日	福知山危険物安全協会より連絡車（三菱ミニカ）の寄贈を受ける
"	1 1 月 2 5 日	消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型・4WD）を購入し、消防署に配置（更新）

○平成 5 年	1 月 3 0 日	広報車（ニッサンセレナ）を購入し、北分署に配置（更新）
"	4 月 1 日	消防職員 3 名採用（内 1 名増員） 実員 94 名
"	4 月 2 6 日	国際ソロプチミスト福知山より救急車（2 日型）の寄贈を受ける
"	7 月 1 日	烏ヶ岳山頂消防無線基地局運用開始
"	7 月 1 日	職員定員 104 名とする
"	9 月 1 日	消防職員 4 名増員 実員 98 名
"	9 月 1 7 日	日本損害保険協会より化学車（Ⅱ型）の寄贈を受ける
"	9 月 3 0 日	広報車（トヨタマークⅡ）を購入し、東分署に配置（更新）
"	1 1 月 1 1 日	消防ポンプ自動車（C D－Ⅰ型・4WD）を購入し、消防署に配置（更新）
○平成 6 年	4 月 1 日	消防職員 3 名採用（内 1 名増員） 実員 99 名
"	5 月 1 8 日	救急救命士 1 名資格取得
○平成 7 年	1 月 1 8 日	兵庫県南部地震による応援出動（～26 日）
"	1 月 2 3 日	指令車（トヨタクラウン）を購入し、消防本部に配置（更新）
"	2 月 1 4 日	消防団員に対する応急手当普及員講習開講
"	4 月 1 日	消防職員 3 名採用（内 2 名増員） 実員 101 名
"	5 月 1 2 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 2 名
○平成 8 年	1 月 2 2 日	消防ポンプ自動車（C D－Ⅰ型）を購入し、東分署に配置（更新）
"	3 月 1 1 日	高規格救急車を購入し、消防署に配置（高度救急業務運用開始）
"	4 月 1 日	消防職員 1 名採用 実員 101 名
"	4 月 3 0 日	本部・署機構改正 本部 2 係・署 2 課 1 室 6 係となる
"	5 月 1 7 日	査察車（トヨタカリブ）寄贈を受ける
"	1 1 月 1 4 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 3 名
"	1 2 月 3 日	消防署通信指令室併用福知山市防災センター増築工事着手
"	1 2 月 3 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 4 名
○平成 9 年	4 月 1 日	消防職員 3 名採用 実員 102 名
"	5 月 1 9 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 5 名
"	5 月 2 6 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 6 名
"	1 0 月 1 2 日	自治体消防制度 50 周年、市制施行 60 周年記念行事（消防フェア福知山）開催
"	1 2 月 2 2 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 7 名
"	1 2 月 2 8 日	高規格救急車（トヨタハイメディック）を購入し、消防署に配置
○平成 1 0 年	3 月 3 日	福知山市防災センター竣工
"	4 月 1 日	消防緊急通信指令施設（Ⅰ型）運用開始
"		消防無線第 2 市波運用開始
"	5 月 2 5 日	携帯電話からの 119 番通報受信体制整備（代表受信消防本部）
"	8 月 2 7 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 8 名
"	1 1 月 2 6 日	北分署改修工事着手
"	1 1 月 2 6 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 9 名
○平成 1 1 年	4 月 1 日	消防職員 3 名採用 実員 102 名
"	5 月 1 4 日	本部・署機構改正 本部 2 係・署 2 課 1 室 2 分署 12 係となる
"	7 月 1 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 10 名
"	1 2 月 8 日	高規格救急車（ニッサンパラメディック）を購入し、北分署に配置
"	1 2 月 8 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 11 名
○平成 1 2 年	3 月 7 日	消防広報誌「火の用心」創刊
"	4 月 1 日	消防職員 2 名採用 実員 102 名
"	5 月 1 6 日	救急救命士 1 名資格取得 救急救命士 計 12 名

○平成13年	1月22日	福知山市消防本部・福知山市消防団「ホームページ」を開設
"	3月1日	福知山市消防出初式「写真コンテスト」を始める
"	3月22日	消防資材搬送車（トヨタタウンエース）寄贈を受ける
"	3月23日	救助工作車を購入し、消防署に配置（更新）
"	11月20日	救急救命士1名資格取得 救急救命士 計13名
○平成14年	2月28日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を購入し、消防署に配置（更新）
"	12月16日	はしご付消防ポンプ自動車（30m級水路付）を購入し、消防署に配置（更新）
○平成15年	4月1日	消防職員2名（内1名救急救命士資格取得者）採用 実員102名 救急救命士 計14名
"	12月1日	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を購入し、消防署に配置（更新）
○平成16年	2月23日	第1回自主防火・防災リーダー養成講座実施
"	4月1日	消防職員1名採用 実員102名 予防課に住民安全係を設置。本部2係、署2課1室2分署13係となる
"	4月2日	指揮隊車（ニッサンキャラバン）寄贈を受ける
"	5月12日	救急救命士1名資格取得 救急救命士 計15名
"	9月11日	「救急フェア」開催
"	10月20日 ～21日	「台風23号災害」半壊・一部損壊63戸、浸水家屋844戸 被害額4,421,498千円。由良川水位7.55mに達する
"	11月13日	IP電話（ケイオプティコム）からの119番通報受信開始
"	11月26日	救急救命士1名資格取得 救急救命士 計16名
○平成17年	2月14日	IP電話（日本テレコム）からの119番通報受信開始
"	3月29日	高規格救急自動車（ニッサンパラメディック）を購入し東分署に配置（更新）
"	4月1日	消防職員2名採用 実員102名
"	5月12日	救急救命士1名資格取得 救急救命士 計17名
"	6月11日	消防団緊急伝達システム 運用開始
"	8月29日	IP電話（平成電電）からの119番通報受信開始
"	10月1日	IP電話（KDDI）からの119番通報受信開始
○平成18年	1月1日	福知山市と三和町、夜久野町及び大江町が合併。広域受託消防体制を解消
"	1月10日	IP電話（NTT西日本）からの119番通報受信開始
"	2月2日	携帯電話119番通報 直接受信開始
"	4月1日	消防職員3名採用 実員104名
"	10月29日 12月21日	第1回自主防火・防災リーダー中級講座実施 IP電話（平成電電）からの119番通報受信終了
○平成19年	2月1日	消防ポンプ自動車（水槽付CD－Ⅰ型）を購入し、北分署に配置
"	4月1日	消防職員2名採用 実員103名
"	4月1日	予防技術資格者認定制度開始
"	10月1日	携帯電話・IP電話発信位置表示通知システム導入
"	10月14日	市制施行70周年、福知山市消防団発足60周年及び救急業務運用開始40周年 記念事業（消防防災フェア）開催
○平成20年	4月1日	消防職員5名採用 実員104名
"	9月3日	救急救命士1名資格取得 救急救命士 計18名
"	11月8日	住宅用火災警報器普及啓発キャラクター「予防戦士 ジューケイキマン」誕生
○平成21年	3月23日	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）を購入し消防署に配置（更新）
"	4月1日	消防職員2名採用 実員104名
"	4月22日	救急救命士1名資格取得 救急救命士 計19名

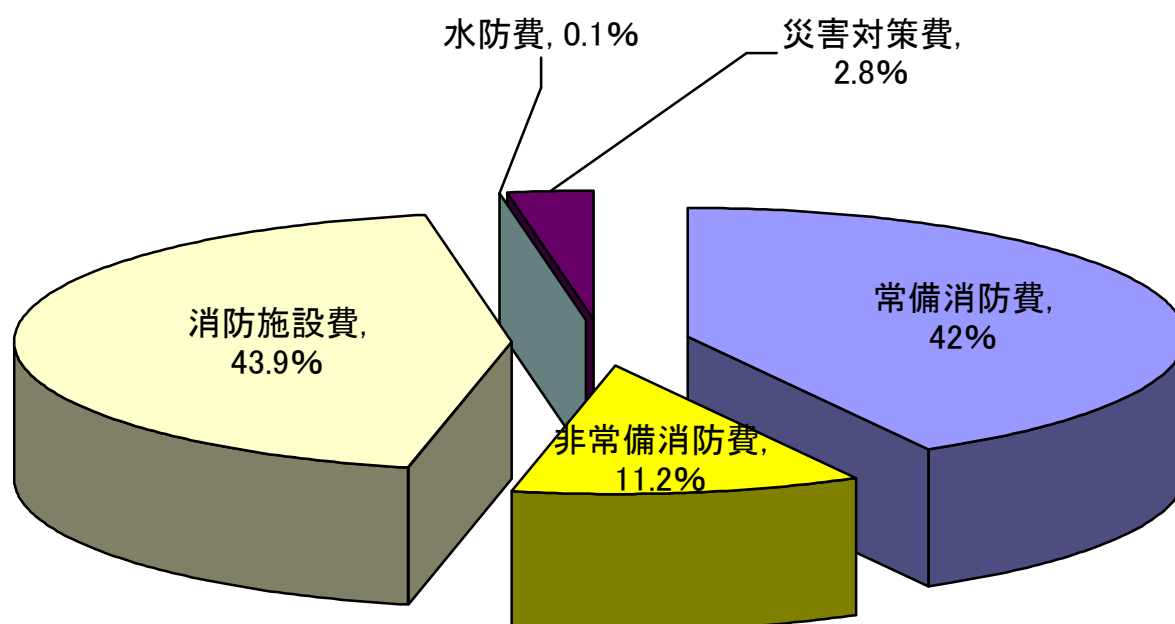
○平成 21 年	4 月 24 日	救急救命士 1 名資格取得	救急救命士	計 20 名
○平成 22 年	4 月 1 日	消防職員定数 130 名とする		
		消防職員 12 名採用	実員 110 名	
"	4 月 13 日	救急救命士 1 名資格取得	救急救命士	計 21 名
"	5 月 11 日	救急救命士 1 名資格取得	救急救命士	計 22 名

消防予算（当初予算）

1 一般会計と消防予算

予 算 額（千円）					
年 度		平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	
一般会計予算		40,130,000	37,450,000	39,480,000	
消防費予算		2,090,721	1,178,610	1,283,023	
比		5.2%	3.2%	3.3%	
内 訳	常備消防費		878,259	872,719	875,393
	非常備消防費		235,157	192,964	225,126
	その他	消防施設費	916,838	65,204	128,715
		水防費	1,734	1,731	1,826
		災害対策費	58,733	45,992	51,963

2 平成 2 2 年度 消防予算の内訳



消防職員の定員および現在員数

(平成22年4月1日)

	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の消防職員	合計
定員	条 例 定 数								130
実員	1	2	19	24	31	4	27	2	110

消防職員の配置表

(平成22年4月1日)

		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の消防職員	合計
合 計		1	2	19	24	31	4	27	2	110
消防本部	消防長	1								1
	次 長		1							1
	参 事			1						1
	総務係					1			2	3
	企画係				1	2				3
消防署	署 長		1							1
	警防課	課 長		1						1
		参 事		1						1
		当直司令		2						2
		警備班長			2					2
		庶務係		1	3					4
		警防係		1		4		2		7
		救急係			1	2		2		5
	予防課	課 長		1						1
		参 事		1						1
		課長補佐		1						1
		予防企画係			1	1		1		3
		住民安全係			2		1	3		6
		予防指導係		1		4		2		7
		危険物係			1	3		1		5
	通信指令室	室 長		1						1
		室長補佐		1						1
		室 員						1		1
		指令第1係			1	2		1		4
		指令第2係			1	1	1			3
東分署	分署長			1						1
	分署長補佐			1						1
	警備班長				2					2
	警防係			1	2	2	1	2		8
	予防係			1	3	3		2		9
北分署	分署長			1						1
	警備班長				2					2
	警防係				2	2	1	1		6
	予防係			1		4		1		6
初任教育入校								8		8

消防職員階級別年齢状況

(平成22年4月1日)

	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の消防職員	合計
20才未満							1		1
20才以上 24才以下							15		15
25才以上 29才以下					1		10		11
30才以上 34才以下					5	2	1		8
35才以上 39才以下					15			1	16
40才以上 44才以下				2	8	2			12
45才以上 49才以下				11	2				13
50才以上 54才以下		1	14	10					25
55才以上	1	1	5	1				1	9
合計	1	2	19	24	31	4	27	2	110
平均年齢	58.00	55.00	53.37	49.25	37.71	36.00	24.11	49.00	40.2

消防職員階級別勤続年数

(平成22年4月1日)

	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の消防職員	合計
5年未満							23	2	25
5年以上 10年未満					1	1	3		5
10年以上 15年未満					7	1			8
15年以上 20年未満					16	1	1		18
20年以上 25年未満				6	6				12
25年以上 30年未満		1	12	16	1	1			31
30年以上	1	1	7	2					11
合計	1	2	19	24	31	4	27	2	110
平均勤続年数	36.00	32.50	30.47	27.08	16.87	14.00	2.19	2.50	17.94

事務分掌

【消防本部事務分担当表】

- 1 公印の管守及び文書の收受発送に関する事。
- 2 職員の任免、服務、表彰、分限、懲戒その他人事に関する事。
- 3 職員の給与に関する事。
- 4 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。
- 5 消防職員委員会に関する事。
- 6 職員の公務災害補償に関する事。
- 7 職員の研修の総括に関する事。
- 8 消防予算の調整及び執行管理に関する事。
- 9 消防に係る財産管理の総括に関する事。
- 10 消防団に関する事。
- 11 基本政策の総合企画及び調整に関する事。
- 12 条例、規則、規程その他法制に関する事。
- 13 広域消防行政に関する事。
- 14 消防行政の広報に関する事。
- 15 消防施設整備事業の計画及び実施に関する事。
- 16 水防協議会に関する事。
- 17 他の主管に属しない事。

【消防署事務分担当表】

警防課

- 1 公印の管守及び文書の收受発送に関する事。
- 2 消防署員の福利厚生及び安全衛生に関する事。
- 3 消防署員の公務災害補償に関する事。
- 4 消防署の庁舎管理に関する事。
- 5 福知山市防災センターの管理に関する事。
- 6 消防署員の教養訓練に関する事。
- 7 消防関係団体に関する事。
- 8 警防計画の策定及び対策に関する事。
- 9 消防機械器具の保守管理に関する事。
- 10 消防地理水利に関する事。
- 11 応援協定及び緊急消防援助隊の運用に関する事。
- 12 火災原因の調査に関する事。
- 13 リ災証明書の交付に関する事。
- 14 事業所の警防指導に関する事。
- 15 消防団との連絡調整に関する事。
- 16 救助業務に関する事。
- 17 救急業務に関する事。
- 18 搬送証明書の交付に関する事。
- 19 応急手当の普及及び啓発に関する事。
- 20 他の課及び室の主管に属しない事。

予防課

- 1 文書の收受発送に関する事。
- 2 火災予防対策に関する事。
- 3 防火管理者に関する事。

- 4 防火基準適合表示に関すること。
- 5 防火対象物の査察及び防火指導に関すること。
- 6 予防広報に関すること。
- 7 自主防火組織等の育成に関すること。
- 8 高齢者等災害弱者に対する防火指導に関すること。
- 9 消防用設備等の設置及び維持管理指導に関すること。
- 10 建築物の確認同意事務に関すること。
- 11 危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- 12 危険物施設の査察に関すること。
- 13 危険物施設管理者及び危険物取扱者の指導に関すること。
- 14 ガス、火薬等特殊物質の防火指導に関すること。

通信指令室

- 1 文書の収受発送に関すること。
- 2 災害通報の受付及び出動指令に関すること。
- 3 消防通信の運用に関すること。
- 4 消防隊等の出動計画に関すること。
- 5 非常召集の発令計画に関すること。
- 6 気象情報及び消防情報に関すること。
- 7 消防統計に関すること。
- 8 通信機器の保守管理に関すること。

分 署

- 1 文書の収受発送に関すること。
- 2 分署員の福利厚生及び安全衛生に関すること。
- 3 分署員の公務災害補償に関すること。
- 4 分署員の教養訓練に関すること。
- 5 庁舎管理に関すること。
- 6 消防機械器具の保守管理に関すること。
- 7 消防地理水利に関すること。
- 8 火災原因の調査に関すること。
- 9 事業所の警防指導に関すること。
- 10 警備計画に関すること。
- 11 救急業務及び救助業務に関すること。
- 12 消防団との連絡調整に関すること。
- 13 庶務に関すること。
- 14 火災予防対策に関すること。
- 15 防火対象物の査察及び防火指導に関すること。
- 16 防火管理者に関すること。
- 17 予防広報に関すること。
- 18 自主防火組織等の育成に関すること。
- 19 高齢者等災害弱者に対する防火指導に関すること。
- 20 消防用設備等の設置及び維持管理指導に関すること。
- 21 建築物の確認同意事務に関すること。
- 22 ガス、火薬等特殊物質の防火指導に関すること。

消防相互応援協定の締結状況

(平成22年4月1日)

協定名	協定市町名	協定年月日	協定事項
両 丹 都 市 消 防 相 互 応 援 協 定	舞鶴市 綾部市 宮津市 京丹後市 伊根町 与謝野町 宮津与謝消防組合	平成 21 年 2 月 1 日	市域間における 消防・救急業務
消 防 相 互 応 援 に 関 する 協 定	京都中部広域 消防組合	平成 20 年 4 月 1 日	常 備 消 防 に お け る 消 防 ・ 救 急 業 務
〃	豊岡市	平成 18 年 1 月 1 日	市域間における 消防・救急業務
〃	朝来市	平成 18 年 11 月 22 日	〃
〃	丹波市	平成 19 年 1 月 1 日	〃
〃	篠山市	平成 11 年 4 月 26 日	〃
京 都 府 広 域 消 防 相 互 応 援 協 定	京都府 26 市町村 ・ 4 消防組合	平成 19 年 3 月 12 日	大 規 模 災 害 及 特 殊 災 害 等
舞 鶴 若 狹 自 動 車 道 に お け る 消 防 相 互 応 援 協 定	若狹消防組合 舞鶴市 綾部市 丹波市 篠山市 三田市 三木市 神戸市	平成 18 年 3 月 9 日	高 速 道 路 に お け る 火 災 ・ 救 急 及 び 救 助 業 務

警

防



消防本部・署別自動車現勢一覧

(平成22年4月1日)

所属	名 称	種 別	車名・形式	登録年月日	定員	備 考
本部	指令車	指令車	トヨタ E-GS130改	H 7. 1. 23	6	
消防署	ポンプ1号車	ポンプ車	三菱 KK-FG72EC	H15. 11. 26	5	C D - I 型
	ポンプ2号車	ポンプ車	いすゞ U-NKS58GR改	H 5. 11. 11	6	C D - I 型
	ポンプ5号車	ポンプ車	いすゞ K-TLD44改	H 3. 3. 6	6	C D - I 型
	救助工作車	救助工作車	日 野 KK-GX1JGDA改	H13. 2. 21	6	
	タンク1号車	水槽付ポンプ車	日 野 KK-FD1JEDA改	H14. 2. 20	7	水 I - A 型
	梯子車	梯子付ポンプ車	日 野 KL-PR4FPHF	H14. 12. 12	6	30m級
	救急1号車	救急車	トヨタ CBF-TRH226S	H21. 3. 10	7	高規格
	救急2号車	救急車	トヨタ GB-VCH38S	H 9. 12. 18	7	高規格
	指揮隊車	指揮隊車	ニッサン LC-VPE25	H16. 3. 23	9	
	広報車	広報車	スズキ CBA-MH21S	H16. 7. 30	4	
	連絡車	連絡車	ダイハツ E-L510S	H18. 5. 23	4	
	査察車	査察車	トヨタ E-AE114G	H 8. 4. 30	5	
	支援車	支援車	ニッサン T-VAJC23改	H 5. 1. 25	5	
	救援車	救援車	トヨタ CBA-TRH214W	H18. 4. 14	10	
	署資材搬送車	資材搬送車	ニッサン L-BF22改	H元. 10. 5	6	
東分署	ポンプ3号車	ポンプ車	三菱 KC-FG538D	H 8. 1. 19	6	C D - I 型
	タンク2号車	水槽付ポンプ車	いすゞ U-FRR32FBV改	H 4. 1. 27	7	水 II - A 型
	化学車	化学ポンプ車	ニッサン U-CM87EE改	H 5. 9. 17	7	II 型
	救急3号車	救急車	ニッサン TC-FPWGE50改	H17. 3. 25	7	高規格
	救急5号車	救急車	ニッサン E-FEGE24	H 8. 3. 1	6	高規格
	広報車	広報車	トヨタ T-YX78V改	H 5. 9. 30	5	
	東資材搬送車	資材搬送車	トヨタ KF-CM85	H13. 3. 19	3	
北分署	ポンプ4号車	ポンプ車	日 野 BDG-XZU378M	H19. 1. 25	5	C D - I 型
	救急4号車	救急車	ニッサン E-ALWE50改	H11. 6. 25	7	高規格
	北指揮広報車	広報車	ニッサン UA-NT30	H17. 11. 18	5	

消防水利の状況

(平成22年4月1日)

	防火水槽				プール	消火栓		
	平成 2 1 年度		40立米 以 上 有	40立米 未 満 有		平成 2 1 年度		現有
	新設	廃止				新設	廃止	
中 央	2	1	106	10	4	4		441
大 正			44	4	2			163
雀 部			46	5	1			149
庵 我			31	12	1			79
修 斉	2		75	19	1			159
西 中			42	6	1			150
下 川			35	4	1	2		5
上 豊			23	17	1			
上 六			19	10	1			11
中 六			18	5	1			34
下 六		1	56	5	1			140
上 川			21	5	1			
金 谷			21	7	1			
三 岳			4	8	1			
金 山			13	5	1			
雲 原			1	1	1			
佐 賀			8	5	2			
長 田 野			111	20	1			105
菟 原		1	56	5	2			
細 見	1	1	77	2	1			
川 合		1	52		1			
上夜久野			57	5	1			
中夜久野			17	4				
下夜久野			29	5	1			
河 守			28		1			
河 守 上			25	9	2			
河 西			14	4	1			
河 東			34	2	1			
有 路 上			44	5	1			
有 路 下			32	2	1			
合 計	5	5	1,139	191	36	6	0	1,436

火災概要

			平成 2 1 年	平成 2 0 年	前 年 比 （ △ 減 ）
火災件数 （爆発）	建 物		16 (0)	33 (0)	△ 17 (0)
	林 野		0 (0)	1 (0)	△ 1 (0)
	車 両		9 (0)	5 (0)	4 (0)
	その他		12 (0)	17 (0)	△ 5 (0)
	計		37 (0)	56 (0)	△ 19 (0)
焼損面積	建物（㎡）	床面積	544	1,269	△ 725
		表面積	149	4	145
	山林原野（a）		46	49	△ 3
焼損棟数 （棟）	全 焼		6	10	△ 4
	半 焼		0	0	0
	部分焼		8	9	△ 1
	ぼ や		6	18	△ 12
り災世帯 （世帯）	全 損		2	5	△ 3
	半 損		0	0	0
	小 損		9	15	△ 6
り 災 人 員 （人）			34	56	△ 22
死傷者 （人）	死 者		1	2	△ 1
	傷 者		2	13	△ 11
損害見積額 （千円）	建 物		12,185	33,774	△ 21,589
	収容物		3,908	18,590	△ 14,682
	林 野		0	0	0
	車 両		1,786	12,760	△ 10,974
	その他		0	4,794	△ 4,794
	爆 発		0	0	0
	計		17,879	69,918	△ 52,039
火災発生間隔（日）			9.9	6.5	3.4
1 件平均損害額（千円）			483	1,249	△ 766
1 日平均損害額（千円）			49	192	△ 143
1 件平均建物焼損面積（㎡）			43	39	4

累年火災比較（１０年間）

			12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
火災件数 （件）	計		54	44	56	47	66	53	62	51	56	37
	建 物		19	22	25	27	31	26	25	28	33	16
	林 野		8	2	4	3	6	2	3	2	1	0
	車 両		5	4	5	4	4	6	4	9	5	9
	その他		22	16	22	13	25	19	30	12	17	12
焼損面積	建物 （㎡）	床面積	1,489	1,234	2,335	2,364	1,485	764	1,646	5,447	1,269	544
		表面積	65	1	18	15	72	70	100	102	4	149
	山林原野（a）		153	106	463	48	72	83	195	117	49	46
焼損棟数 （棟）	全 焼		11	8	11	11	7	8	7	8	10	6
	半 焼		1	1	4	5	3	1	1	2	0	0
	部分焼		6	5	4	9	5	4	12	9	9	8
	ぼ や		7	13	14	10	22	19	16	15	18	6
り災世帯 （世帯）	全 損		7	4	11	16	4	4	5	5	5	2
	半 損		0	0	2	0	2	2	0	3	0	0
	小 損		12	13	7	9	11	15	17	9	15	9
り災人員（人員）			58	39	52	60	45	53	55	32	56	34
死傷者 （人）	死 者		3	0	6	3	2	0	3	0	2	1
	傷 者		5	7	8	6	4	14	5	6	13	2
損害見積額 （千円）	計		75,949	86,475	148,853	87,453	102,557	83,761	49,510	397,804	69,918	17,879
	建 物（収容物含む）		74,092	85,406	144,783	81,584	101,300	82,952	48,903	394,085	52,364	16,093
	林 野		11	0	2,042	120	0	0	0	0	0	0
	車 両		1,680	372	1,143	5,355	683	701	562	2,928	12,760	1,786
	その他		166	541	885	394	574	108	45	791	4,794	0
	爆 発		0	156	0	0	0	0	0	0	0	0

署・分署別火災発生状況

(平成21年中)

		消防署	東分署	北分署	計
火災件数 (件)	建 物 (爆発)	5	4	7	16
	林 野 (爆発)	0	0	0	0
	車 両 (爆発)	2	4	3	9
	その他 (爆発)	5	2	5	12
	計	12	10	15	37
焼損面積	建 物 (㎡)	223	3	467	693
	山林原野 (a)	5	2	39	46
焼損棟数 (棟)	全 焼	1	0	5	6
	半 焼	0	0	0	0
	部 分 焼	2	1	5	8
	ぼ や	2	3	1	6
	計	5	4	11	20
り災世帯 (世帯)	全 損	1	1	0	2
	半 損	0	0	0	0
	小 損	2	5	2	9
	計	3	6	2	11
り災人員 (人)		9	16	9	34
死 者 (人)		0	1	0	1
傷 者 (人)		0	1	1	2
損害見積額 (千円)	建 物	6,000	113	6,072	12,185
	収 容 物	247	105	3,556	3,908
	林 野	0	0	0	0
	車 両	218	604	964	1,786
	そ の 他	0	0	0	0
	爆 発	0	0	0	0
	計	6,465	822	10,592	17,879

地区別火災発生状況 1

(平成21年中)

	火災件数 (件)					焼損面積			焼損棟数 (棟)				
	建物	林野	車両	その他	計	建物 (㎡)		山林 原野 (a)	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	計
						床面積	表面積						
中 央	3			2	5	215	6	1	1		1	1	3
大 正	1			1	2	1					1		1
雀 部	2				2	1	1				1	1	2
庵 我					0								0
修 斉	1		3	1	5		1	4				1	1
西 中	2		2		4	1						2	2
下 川	2			2	4	156	100	4	1		2		3
上 豊				1	1								0
上 六					0								0
中 六			1		1								0
下 六			1		1								0
上 川	1			1	2	10			1				1
金 谷	1				1							1	1
三 岳					0								0
金 山					0								0
雲 原			1		1								0
佐 賀					0								0
菟 原					0								0
細 見				2	2			2					0
川 合					0								0
上夜久野	1				1	10			1				1
中夜久野					0								0
下夜久野	1		1		2	28			1				1
河 守					0								0
河守上	1			1	2	122	41	35	1		3		4
河 西					0								0
河 東					0								0
有路上				1	1								0
有路下					0								0
計	16	0	9	12	37	544	149	46	6	0	8	6	20

地区別火災発生状況 2

(平成21年中)

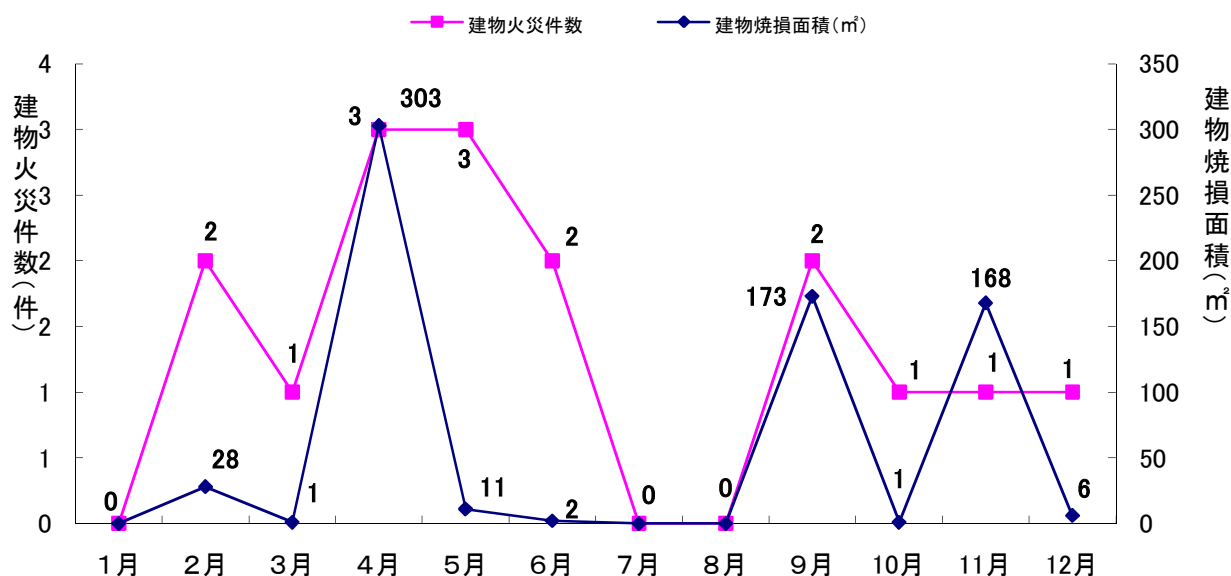
	り災世帯（世帯）				り災人員（人）	死傷者（人）		損害見積額（千円）					
	全損	半損	小損	計		死者	傷者	建物	収容物	林野	車両	その他	計
中 央	1		1	2	6			5,187	245		10		5,442
大 正			1	1	3			813					813
雀 部			2	2	6	1		74	79				153
庵 我				0									0
修 斉				0					2		662		664
西 中			3	3	10			39	26		534		599
下 川				0				1,756	2,831				4,587
上 豊				0									0
上 六				0									0
中 六				0							70		70
下 六				0			1						0
上 川				0					5				5
金 谷			1	1	5			100	67				167
三 岳				0									0
金 山				0									0
雲 原				0							160		160
佐 賀				0									0
菟 原				0									0
細 見				0									0
川 合				0									0
上夜久野				0				24	141				165
中夜久野				0									0
下夜久野				0				1,429	325		350		2,104
河 守				0									0
河守上				0									0
河 西				0									0
河 東				0									0
有路上	1		1	2	4		1	2,763	187				2,950
有路下				0									0
計	2	0	9	11	34	1	2	12,185	3,908	0	1,786	0	17,879

月別火災発生状況 1

(平成21年中)

	火災発生件数 (件)					焼損面積			焼損棟数 (棟)				
	建物	林野	車両	その他	計	建物 (㎡)		山林原野 (a)	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計
						床面積	表面積						
1月					0								0
2月	2				2	28			1			1	2
3月	1			1	2	1		4			1		1
4月	3		1	5	9	215	88	42	1		1	1	3
5月	3			1	4	10	1		1			2	3
6月	2		1	1	4	1	1					2	2
7月					0								0
8月			4	2	6								0
9月	2			2	4	132	41		2		3		5
10月	1				1	1					1		1
11月	1		2		3	156	12		1		1		2
12月	1		1		2		6				1		1
合計	16	0	9	12	37	544	149	46	6	0	8	6	20

月別建物焼損面積

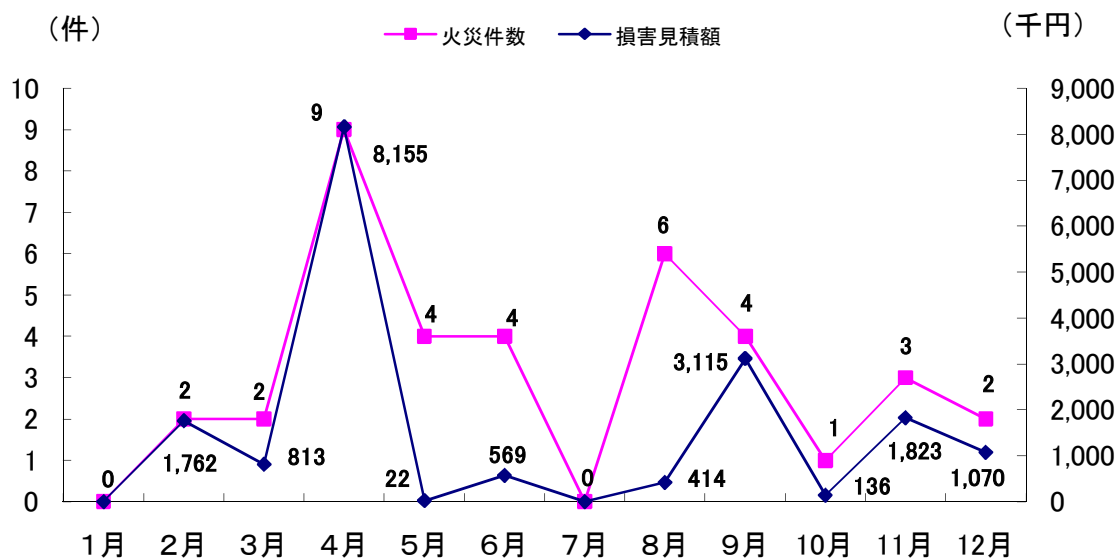


月別火災発生状況 2

(平成21年中)

	り災世帯 (世帯)				り災人員 (人)	死傷者 (人)		損害見積額 (千円)					
	全損	半損	小損	計		死者	傷者	建物	収容物	林野	車両	その他	計
1月				0									0
2月			2	2	5			1,429	333				1,762
3月			1	1	3			813					813
4月	1		1	2	8		1	5,009	2,682		464		8,155
5月			2	2	6	1		4	18				22
6月			1	1	5			39	20		510		569
7月				0									0
8月				0			1				414		414
9月	1		1	2	4			2,787	328				3,115
10月			1	1	3			70	66				136
11月				0				1,144	441		238		1,823
12月				0				890	20		160		1,070
合計	2	0	9	11	34	1	2	12,185	3,908	0	1,786	0	17,879

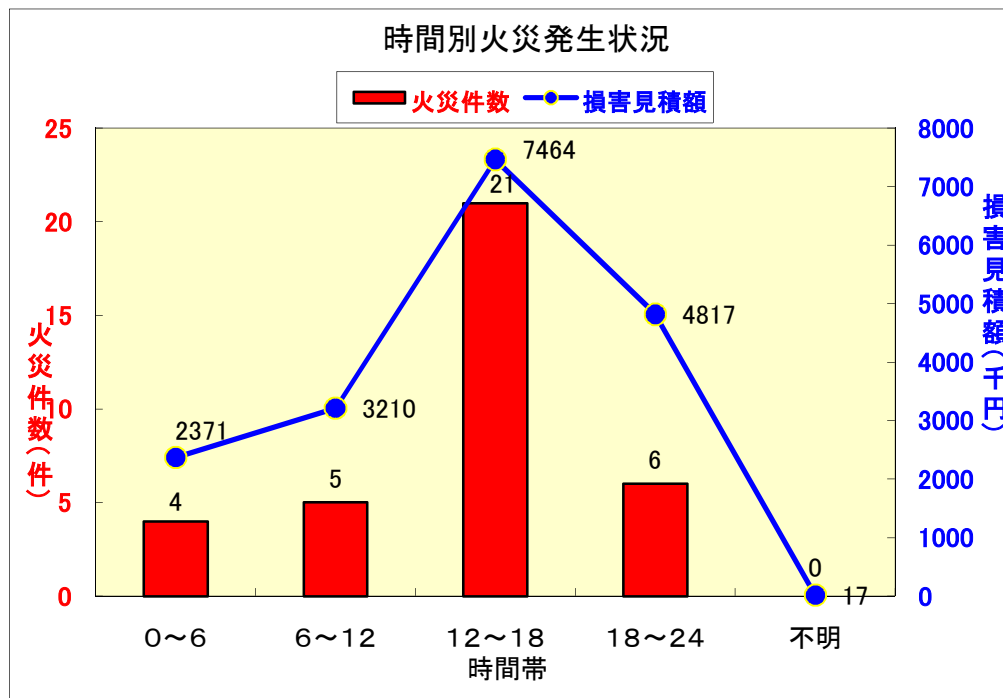
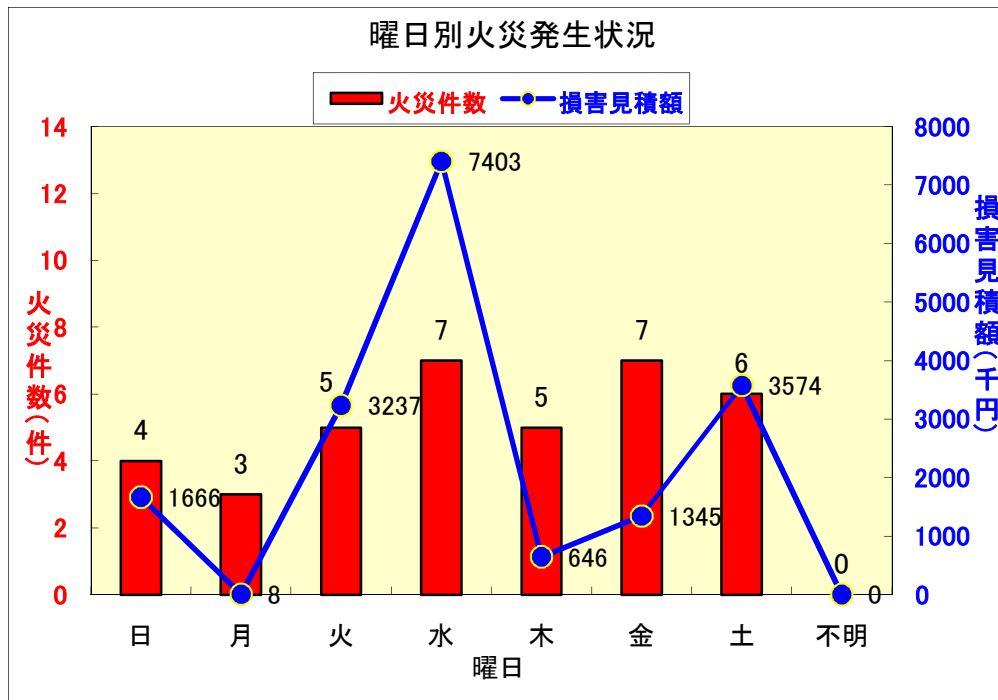
月別損害見積額



曜日・時間別火災発生状況

(平成21年中)

		件数 (件)	火 災 種 別				焼 損 面 積			損害見積額 (千円)
			建物	林野	車両	その他	建 物		山林 原野 (a)	
							床面積 (㎡)	表面積 (㎡)		
日	0～ 6	1	1				156	12		1,585
	6～12									0
	12～18	3	2		1		1			81
	18～24									0
	不 明									0
	計	4	3	0	1	0	157	12	0	1,666
月	0～ 6									0
	6～12									0
	12～18	2				2			4	0
	18～24	1	1							8
	不 明									0
	計	3	1	0	0	2	0	0	4	8
火	0～ 6	1	1				10			165
	6～12	1	1					88		3,002
	12～18	3			1	2			4	70
	18～24									0
	不 明									0
	計	5	2	0	1	2	10	88	4	3,237
水	0～ 6	1	1							167
	6～12	1			1					40
	12～18	3	2			1	253		1	6,286
	18～24	2	1			1		6		910
	不 明									0
	計	7	4	0	1	2	253	6	1	7,403
木	0～ 6									0
	6～12									0
	12～18	4			2	2			2	510
	18～24	1	1				1			136
	不 明									0
	計	5	1	0	2	2	1	0	2	646
金	0～ 6									0
	6～12	1				1				0
	12～18	4	1		1	2				515
	18～24	1	1				1			813
	不 明	1	1					1		17
	計	7	3	0	1	3	1	1	0	1,345
土	0～ 6	1			1					454
	6～12	2			1	1			35	168
	12～18	2	1		1			1		2
	18～24	1	1				122	41		2,950
	不 明									0
	計	6	2	0	3	1	122	42	35	3,574
曜 日 不 明		0	0	0	0	0	0	1	0	0



気象別火災発生状況

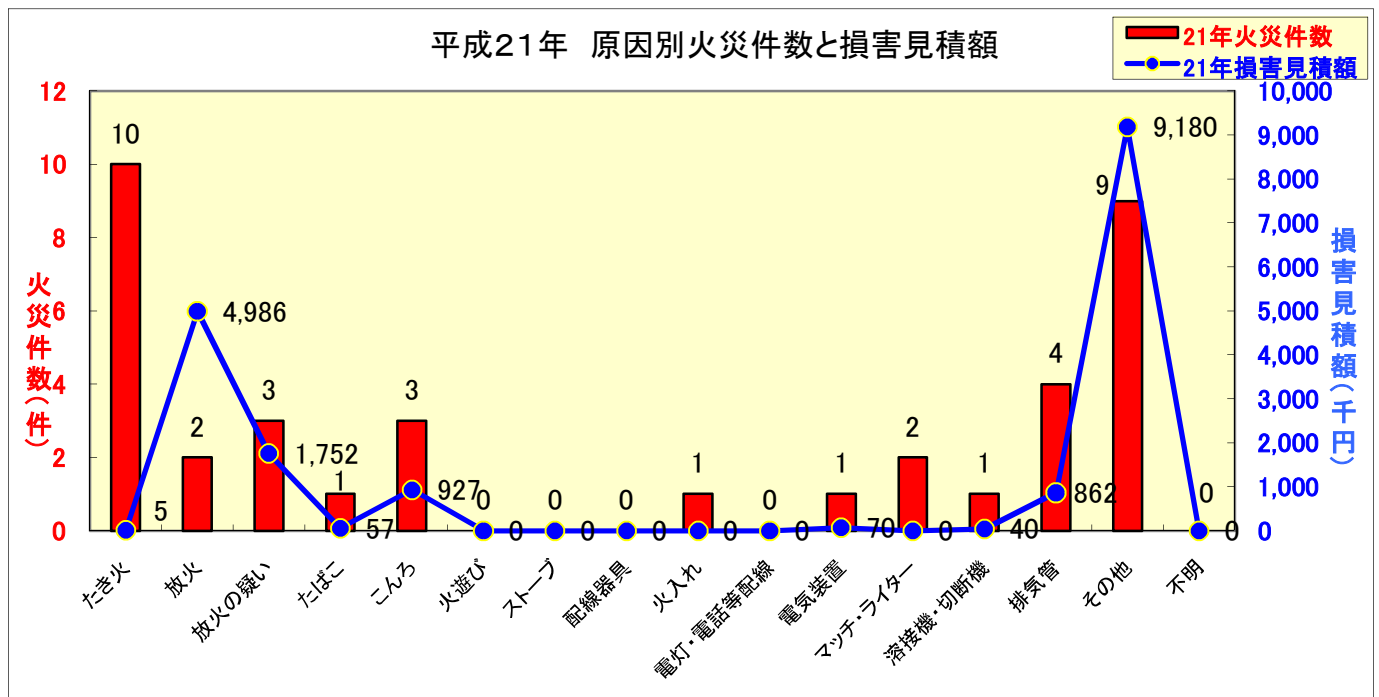
(平成21年中)

		火災件数 (件)					損 害 見 積 額 (千 円)					
		計	建物	林野	車両	その他	計	建物	収容物	林野	車両	その他
風速	2m未満	35	15		9	11	17,871	12,185	3,900		1,786	
	2m～3m	2	1			1	8		8			
	3m～5m	0					0					
	5m～7m	0					0					
	7m～10m	0					0					
	10m以上	0					0					
	計	37	16	0	9	12	17,879	12,185	3,908	0	1,786	0
湿度	40%未満	10	3		1	6	8,061	4,913	2,628		520	
	40%～50%	3	1		1	1	168				168	
	50%～60%	5			2	3	374				374	
	60%～70%	2	1		1		2,990	2,763	187		40	
	70%～80%	7	5		1	1	2,064	1,599	465			
	80%～90%	5	3		1	1	948	852	26		70	
	90%以上	5	3		2		3,274	2,058	602		614	
	計	37	16	0	9	12	17,879	12,185	3,908	0	1,786	0
天候	晴	23	6		6	11	13,248	8,820	3,256		1,172	
	曇	12	8		3	1	4,464	3,341	509		614	
	雨	2	2				167	24	143			
	雪	0					0					
	計	37	16	0	9	12	17,879	12,185	3,908	0	1,786	0
警報・注意報等	火災警報	0					0					
	乾燥・強風注意報	3	3				184	104	80			
	なし	28	9		9	10	15,033	10,023	3,224		1,786	
	その他	6	4			2	2,662	2,058	604			
	計	37	16	0	9	12	17,879	12,185	3,908	0	1,786	0

火災原因別調べ

(平成21年中)

	件数 (件)	内 訳												損 害 見 積 額 (千円)
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
たき火	10			1	4	2	1		1	1				5
放火	2				2									4,986
放火の疑い	3				1				1			1		1,752
たばこ	1						1							57
こんろ	3					2							1	927
火遊び	0													0
ストーブ	0													0
配線器具	0													0
火入れ	1									1				0
電灯・電話等配線	0													0
電気装置	1											1		70
マッチ・ライター	2				1				1					0
溶接機・切断機	1								1					40
排気管	4						1		1			1	1	862
その他	9		2	1	1		1		1	2	1			9,180
不明	0													0
合 計	37	0	2	2	9	4	4	0	6	4	1	3	2	17,879



救急概要

(平成 21 年中)

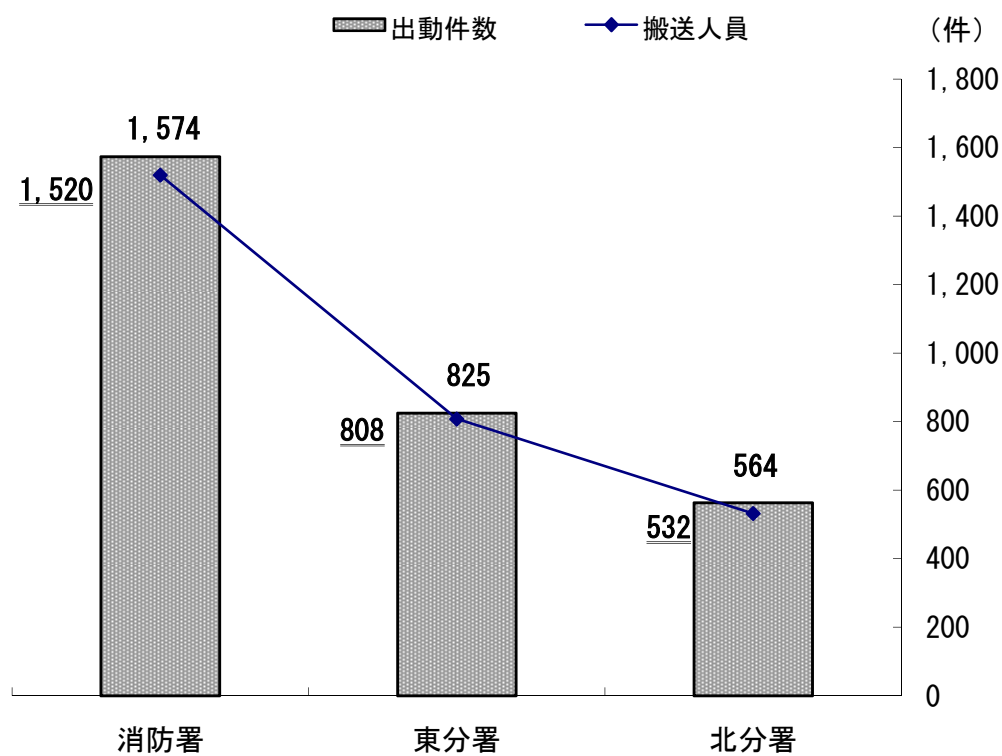
			平 成 21 年	平 成 20 年	前 年 比 （ △ 減 ）
出 動 件 数 （ 件 ）			2,963	3,080	△ 117
事 故 種 別	火 災		7	15	△ 8
	自 然 災 害		1	0	1
	水 難		0	1	△ 1
	交 通		362	454	△ 92
	労 働 災 害		19	37	△ 18
	運 動 競 技		23	16	7
	一 般 負 傷		403	432	△ 29
	加 害		10	22	△ 12
	自 損 行 為		28	38	△ 10
	急 病		1,951	1,887	64
	そ の 他	転 院 搬 送	135	157	△ 22
		医 師 搬 送	1	5	△ 4
		資 材 搬 送	0	0	0
		そ の 他	23	16	7
搬 送 人 員			2,860	2,952	△ 92
不 搬 送			205	236	△ 31
1 ヲ月平均出動件数 （ 件 ）			247	257	△ 10
1 日 平 均 出 動 件 数 （ 件 ）			8.12	8.42	△0.3
平 均 現 着 所 要 時 間 （ 分 ）			8.82	8.16	0.66

署・分署別救急活動状況

(平成21年中)

		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計
消防署	出動件数 (件)	1			193	1	11	222	7	16	999	124	1,574
	搬送人員 (人)				224	1	10	213	8	12	939	113	1,520
東分署	出動件数 (件)	5			105	11	8	104	2	6	568	16	825
	搬送人員 (人)	2			125	11	7	103	1	4	545	10	808
北分署	出動件数 (件)	1	1		64	7	4	77	1	6	384	19	564
	搬送人員 (人)	1	1		86	7	4	72	1	2	345	13	532
合計	出動件数 (件)	7	1	0	362	19	23	403	10	28	1,951	159	2,963
	搬送人員 (人)	3	1	0	435	19	21	388	10	18	1,829	136	2,860

出動件 搬送人員



* 表中の二重下線の数値が、搬送人員を表す。

月別救急活動状況

(平成21年中)

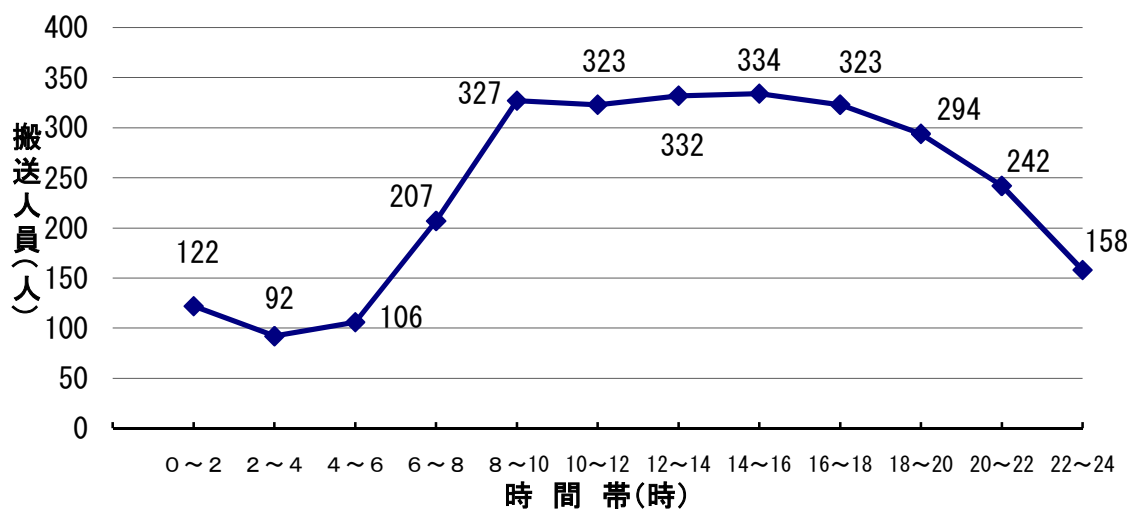
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計
1 月	出動件数 (件)				28	1		44	1	1	187	13	275
	搬送人員 (人)				28	1		40	1		170	13	253
2 月	出動件数 (件)				24	2	2	28		2	155	18	231
	搬送人員 (人)				29	2	2	27		1	142	17	220
3 月	出動件数 (件)				26	3	2	33	2	4	178	16	264
	搬送人員 (人)				32	3	2	32	3	3	170	15	260
4 月	出動件数 (件)	1			42	2	3	32		2	144	12	238
	搬送人員 (人)	1			45	2	3	32		1	137	11	232
5 月	出動件数 (件)	2			24	2		25	2		170	12	237
	搬送人員 (人)	1			33	2		25	2		159	8	230
6 月	出動件数 (件)	1			31	1	3	37	1	2	137	12	225
	搬送人員 (人)				44	1	3	34	1	1	133	10	227
7 月	出動件数 (件)				29	2	2	34		6	147	7	227
	搬送人員 (人)				38	2	2	31		3	140	7	223
8 月	出動件数 (件)	2	1		33	1	2	40	2	1	165	13	260
	搬送人員 (人)	1	1		41	1	2	39	1	1	159	11	257
9 月	出動件数 (件)				22		2	29		3	146	20	222
	搬送人員 (人)				30		2	27		3	140	17	219
10月	出動件数 (件)				29	1	3	35		3	155	9	235
	搬送人員 (人)				37	1	2	35		1	149	8	233
11月	出動件数 (件)	1			31	4	3	36	1	1	177	12	266
	搬送人員 (人)				33	4	2	36	1	2	153	9	240
12月	出動件数 (件)				43		1	30	1	3	190	15	283
	搬送人員 (人)				45		1	30	1	2	177	10	266
合計	出動件数 (件)	7	1	0	362	19	23	403	10	28	1,951	159	2,963
	搬送人員 (人)	3	1	0	435	19	21	388	10	18	1,829	136	2,860

時間別事故種別搬送人員

(平成21年中)

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
0～2		1		8	1		9	1	1	100	1	122
2～4				6			4	3		75	4	92
4～6				4			10	2		87	3	106
6～8				24			28	1	2	152		207
8～10				52	3	1	53		3	197	18	327
10～12				46	3	4	46		2	191	31	323
12～14	1			59	2	3	46	1	4	193	23	332
14～16				65	3	6	58	1	2	182	17	334
16～18	2			81	4	4	48	1	2	163	18	323
18～20				53		1	36			192	12	294
20～22				26	2	2	27		1	178	6	242
22～24				11	1		23		1	119	3	158
合 計	3	1	0	435	19	21	388	10	18	1,829	136	2,860

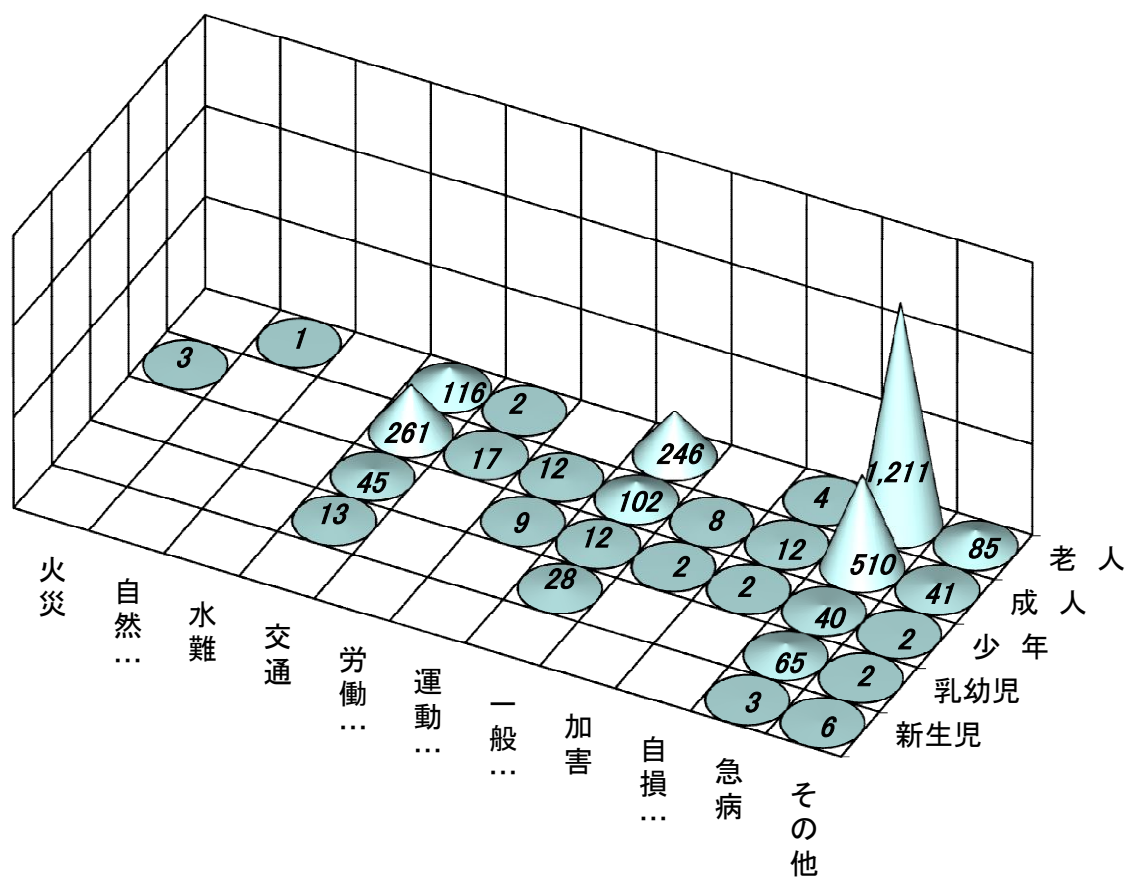
時間別搬送人員



年齢区分別事故種別搬送人員

(平成21年中)

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児										3	6	9
乳幼児				13			28			65	2	108
少年				45		9	12	2	2	40	2	112
成人	3			261	17	12	102	8	12	510	41	966
老人		1		116	2		246		4	1,211	85	1,665
合計	3	1	0	435	19	21	388	10	18	1,829	136	2,860



傷病程度別性別事故種別搬送人員

(平成21年中)

傷病程度		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死 亡	男性				5			3			19		27
	女性				1			3			14		18
	計				6			6			33		45
重 症	男性	1			7			9		5	54	9	85
	女性				5			11			51	20	87
	計	1			12			20		5	105	29	172
中等症	男性	1			26	7	5	38		2	319	46	444
	女性				25			63		1	251	48	388
	計	1			51	7	5	101		3	570	94	832
軽 症	男性	1	1		186	11	14	147	8	5	588	4	965
	女性				180	1	2	114	2	5	529	9	842
	計	1	1		366	12	16	261	10	10	1,117	13	1,807
その他	男性												0
	女性										4		4
	計										4		4
合 計	男性	3	1	0	224	18	19	197	8	12	980	59	1,521
	女性	0	0	0	211	1	2	191	2	6	849	77	1,339
	合計	3	1	0	435	19	21	388	10	18	1,829	136	2,860

傷病程度別年齢区分搬送人員

(平成21年中)

	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	合計
死 亡				7	38	45
重 症	2	1	2	31	136	172
中等症	3	7	11	181	630	832
軽 症	3	100	99	746	859	1,807
その他	1			1	2	4
合 計	9	108	112	966	1,665	2,860

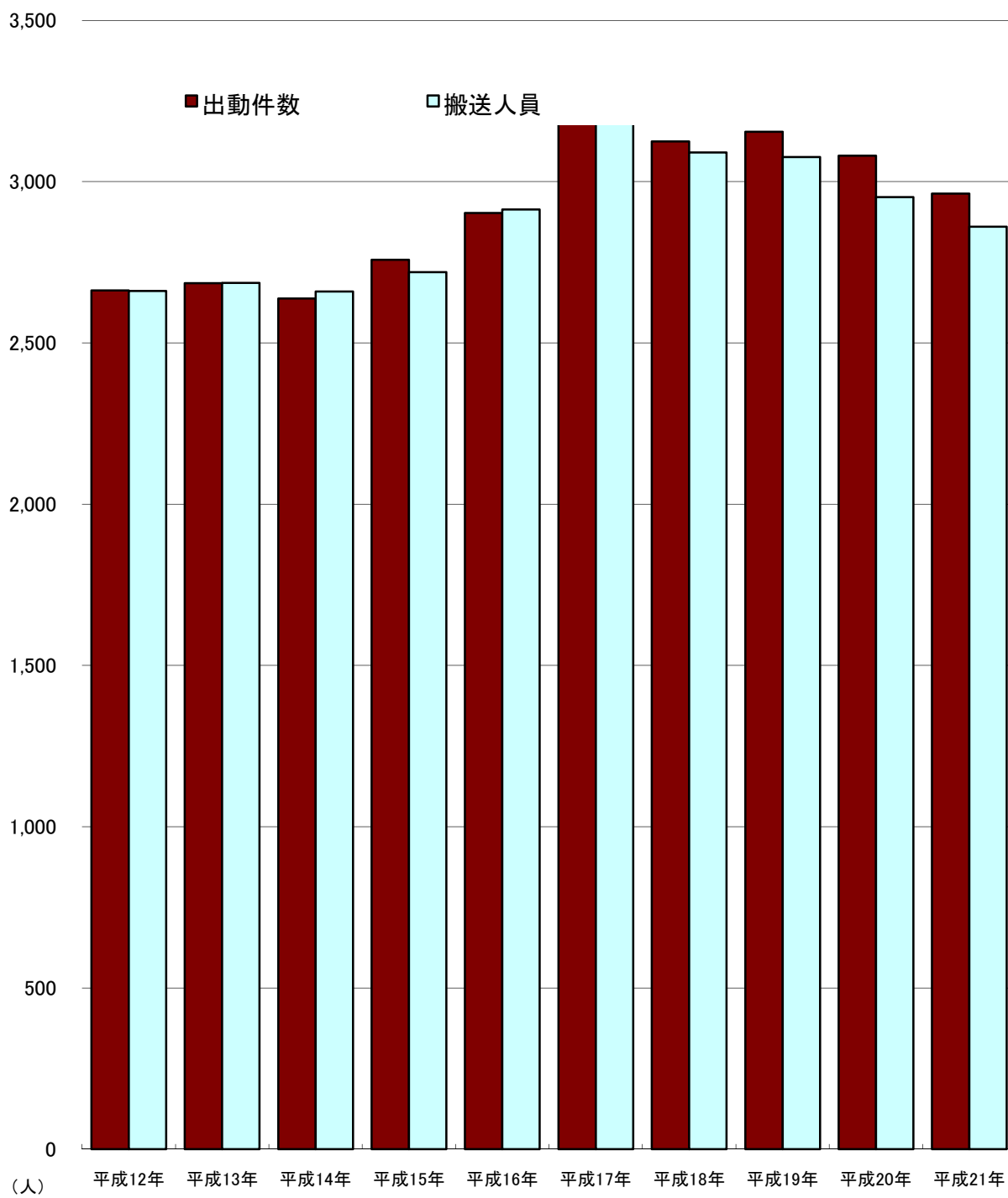
救 急 講 習 実 施 状 況 （平成22年3月31日現在）

	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年
市民救命士(人)	555	1107	740	1009	646	589	652
（開催回数）	22	54	32	44	37	32	45
応急手当普及員(人)	41	70	60	54	0	31	0

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
市民救命士(人)	825	619	923	1135	1029	1065	1311
（開催回数）	46	51	62	81	78	69	73
応急手当普及員(人)	0	0	52	0	27	0	0

	合計
市民救命士(人)	12205
（開催回数）	726
応急手当普及員(人)	335

過去10年間における救急出動の推移



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出動件数	2,663	2,685	2,638	2,758	2,903	3,279	3,125	3,155	3,080	2,963
搬送人員	2,661	2,686	2,659	2,719	2,914	3,250	3,090	3,076	2,952	2,860

救助概要

1 出動状況及び活動状況

(平成21年中)

	出 動 状 況										活 動 状 況		
	火 災	交 通 事 故	水 難	風 水 害 等	自然災害 機械に よる事故	建物に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	合 計	出 動 隊 数	活 動 件 数	救 助 人 員
1 月		1							1	2	5	1	1
2 月	1									1	7	1	
3 月	1	4							1	6	12	3	2
4 月	2	1								3	13	3	1
5 月		1							1	2	4	1	1
6 月	2	1							1	4	12	2	1
7 月		4								4	10		
8 月		4								4	12	3	4
9 月	1	3							1	5	15	3	2
10 月		1	1		1					3	13	3	2
11 月	1	3								4	14	3	2
12 月	1	4								5	13	1	
合 計	9	27	1	0	1	0	0	0	5	43	130	24	16

2 救助活動状況（前年との比較）

年 及 比	別 比 較	出 動 件 数 及 救 助 人 員	事 故 種 別								合 計	
			火 災	交 通 事 故	水 難	風 水 害 自然災害 等	機 械 よる事故	建 物 よる事故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
平成 2 1 年		出動件数（件）	9	27	1		1				5	43
		救助人員（人）		10			1				5	16
平成 2 0 年		出動件数（件）	18	44			2	1	2		10	77
		救助人員（人）		20			1	1	1		6	29
前 年 比		出動件数（件）	△9	△17	1		△1	△1	△2		△5	△34
		救助人員（人）		△10				△1	△1		△1	△13

(△印は前年より減少)

救助活動のための機械器具等の保有状況

平成22年4月

	品 名	消防署	東分署	北分署
一般救助用	かぎ付きはしご	3		
	三連はしご	3	1	
	ワイヤーはしご	1		
	空気式救助マット	2		
	救命索発射銃	1		
	救助縛帯	6	5	
	平担架	1		
重量物排除用	油圧ジャッキ	2	2	1
	可搬ウインチ	2	2	1
	マンホール救助器具	1		
	マット型空気ジャッキ	1		
	大型油圧スプレッダー	1		
切断用	大型油圧切断機	1		
	エンジンカッター	3	1	1
	チェーンソー	2	2	1
	ガス溶断機	1		
	空気鋸	1		
	空気切断機	1		
	鉄線カッター	1		
破壊器具	万能斧	8	4	1
	ハンマー	1		
	携帯用コンクリート破壊器具	1		
	削岩機	2		
測定用器具	可燃性ガス測定器	1	1	
	有毒ガス測定器	1		
	放射線測定器	1		

平成22年4月

	品 名	消防署	東分署	北分署
呼吸保護用	空気呼吸器	28	12	5
	防塵マスク	57	20	14
	送排風機	1		
隊員保護用	耐電手袋	17		
	耐電衣	4		
	耐電ズボン	4		
	耐電長靴	10		
	防塵メガネ	64	20	14
	携帯警報器	10	8	4
	陽圧式化学防護服	4		
水難救助用	潜水器具	2	4	
	救命胴衣	49	13	5
	救命ボート	1	1	1
	船外機	1	1	1
	救命浮環	2	3	

予 防



防火対象物の状況

(平成21年度)

項別防火対象物			防火管理者選任義務対象物(法第8条)				消防用設備等設置対象物(法第17条)			
			消防署	東分署	北分署	計	消防署	東分署	北分署	計
1	イ	劇場・映画館	2	1		3	4	1		5
	ロ	公会堂・集会場	13	2	1	16	17	2	5	24
2	イ	キャバレー・カフェー								
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	2	2	7	3	2	2	7
	ハ	性風俗店舗								
	ニ	カラオケボックス等	2	1		3	2	1		3
3	イ	待合・料理店	5			5	9			9
	ロ	飲食店	66	15	12	93	56	19	19	94
4		百貨店・マーケット	98	24	16	138	112	31	29	172
5	イ	旅館・ホテル	16	6	12	34	38	7	14	59
	ロ	寄宿舍・共同住宅	36	28		64	657	282	18	957
6	イ	病院・診療所	6	1	2	9	30	11	10	51
	ロ	養護老人ホーム・特別養護老人ホーム	9	10	3	22	9	11	3	23
	ハ	軽費老人ホーム・老人福祉センター	17	12	14	43	27	22	14	63
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	3		12	10	3		13
7		各種学校	15	16	15	46	70	16	15	101
8		図書館・博物館	3	1	2	6	5	1	2	8
9	イ	熱気蒸気等の公衆浴場								
	ロ	イ以外の公衆浴場		1	1	2	2	1	1	4
10		停車場								
11		神社・寺院	24	8	12	44	32	13	31	76
12	イ	工場・作業場	6	39	2	47	148	164	97	409
	ロ	映画スタジオ								
13	イ	自動車車庫					38	4	4	46
	ロ	飛行機格納庫								
14		倉庫		2		2	196	62	33	291
15		事業所	64	30	14	108	248	106	118	472
16	イ	複合対象物	124	34	15	173	249	56	32	337
	ロ	イ以外の複合対象物	14	6	1	21	93	39	21	153
16の2		地下街								
16の3		準地下街								
17		重要文化財	1	1	1	3	2	1	3	6
18		延長50メートル以上のアーケード					3			3
合 計			533	243	125	901	2,060	855	471	3,386

建築同意事務 署・分署別件数

(平成21年度)

		新 築	増 築	改 築	そ の 他	計画変更	許可申請	合 計
消 防 署	指 導 あ り	21	9	1	1	6	2	40
	指 導 な し	22	14	2		1	1	40
	小 計	43	23	3	1	7	3	80
東 分 署	指 導 あ り	9	9			2		20
	指 導 な し	10	6	3		3	3	25
	小 計	19	15	3		5	3	45
北 分 署	指 導 あ り	3	3	1				7
	指 導 な し	14	2	1				17
	小 計	17	5	2				24
合 計	指 導 あ り	33	21	2	1	8	2	67
	指 導 な し	46	22	6		4	4	82
	小 計	79	43	8	1	12	6	149

建築同意事務業態別棟別件数

(平成21年度)

項	防 火 対 象 物	新 築	増 築	改 築	そ の 他	計画変更	許可申請	合 計
1	イ 劇 場 等							
	ロ 集 会 所 等	1						1
2	イ キャバレー等							
	ロ 遊 技 場 等	1						1
	ハ 性風俗店舗等							
	ニ カラオケボックス等							
3	イ 料 理 店 等							
	ロ 飲 食 店	5	1			1		7
4	百 貨 店 等	6				2		8
5	イ 旅 館 等	1						1
	ロ 共 同 住 宅 等	9				1		10
6	イ 病 院 等							
	ロ 養護老人ホーム等							
	ハ 軽費老人ホーム等		1					1
	ニ 幼 稚 園 等		2					2
7	学 校 等		5				1	6
8	図 書 館 等							
9	イ 蒸 気 浴 場 等							
	ロ 一 般 浴 場							
10	車 両 停 車 場							
11	神 社 等			1		2		3
12	イ 工 場 等	3	4					7
	ロ スタジオ等							
13	イ 車 庫 等		2	1				3
	ロ 特 殊 格 納 庫							
14	倉 庫	6	7	1		1		15
15	前 各 項 以 外	14	13	3		1	3	34
16	イ 特 定 複 合	2			1	1		4
	ロ イ 以 外	1						1
17	文 化 財							
18	ア ー ケ ード							
専 用 住 宅 等		30	8	2		3	2	45
合 計		79	43	8	1	12	6	149

消防用設備等検査状況

(平成21年度)

	消 防 用 設 備 等	着工届出書 (累 計)	設置届出書 (累 計)	完成検査 (累 計)
消 火 設 備	消 火 器		37	36
	屋 内 消 火 栓 設 備	3	8	8
	パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	3	2	2
	屋 外 消 火 栓 設 備	5	3	4
	水 噴 霧 消 火 設 備		1	1
	泡 消 火 設 備	3	3	12
	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備		1	
	粉 末 消 火 設 備	5	3	3
	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	2	4	3
	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	13	13	23
	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備			
警 報 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	64	92	94
	漏 電 火 災 警 報 器	3	2	6
	非 常 警 報 設 備 ・ 非 常 ベ ル	19	23	25
	非 常 警 報 設 備 ・ 非 常 放 送	6	10	11
	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備		1	1
	消 防 機 関 に 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	11	12	14
避 難 設 備	避 難 器 具	7	7	10
	誘 導 灯	63	88	90
	誘 導 標 識		36	43
消 防 用 水			1	1
消 必 火 要 活 な 動 設 上 備	連 結 送 水 管	1	1	2
	連 結 散 水 設 備			
	排 煙 設 備			
	非 常 コ ン セ ン ト 設 備		1	1
	無 線 通 信 補 助 施 設			
フ ー ド 等 用 簡 易 自 動 消 火 装 置				
開 放 装 置 ・ シ ャ ッ タ ー				6
合 計		208	349	396

危険物施設の状況

(平成21年度)

			製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			合 計	
				屋内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋外	給油	販売		一般
許 可 施 設 数			14	72	97	6	76	0	31	4	64	2	49	415
数 量 別 数	5倍以下		1	30	11	3	34		31	1	3		20	134
	5 倍 を 越 え 10 倍 以 下		1	22	11	2	16			1	9		11	73
	10 倍 を 越 え 50 倍 以 下		3	14	34	1	19			2	17	2	16	108
	50 倍 を 越 え 100 倍 以 下		1	2	22		4				10			39
	100倍を越え 150 倍 以 下		3	3	5		1				9			21
	150倍を越え 200 倍 以 下				8		2				7			17
	200倍を越え 1,000倍以下		4	1	6						9		1	21
	1,000 倍 を 越 え る も の		1										1	2
種 別	単 独	第 1 類												0
		第 2 類												0
		第 3 類												0
		第 4 類	11	68	96	6	76		31	4	64	1	49	406
		第 5 類												0
		第 6 類			1									1
	混 在		3	4								1		8

危険物申請の状況

(平成21年度)

		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			合 計
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	一 般	
許 可	設 置		3		1								4
	変 更	17	1	2	1	1		1		15		12	50
完 成	設 置		2		1			1				1	5
	変 更	17		1	3	1				15		10	47
廃 止			2			2		2		2			8

危険物施設の仮使用・仮貯蔵及び仮取扱の数

(平成21年度)

製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			仮 貯 蔵	仮 取 扱	合 計
	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	一 般			
17		2	2	1				15	6			2	45

手数料徴収状況

(平成21年度)

仮貯蔵	仮取扱	仮使用	設置許可	変更許可	完成検査	水張検査	水圧検査	合計
11		221	980	1,483	807	28	99	3,629

(単位:千円)

火災予防条例等各種届出件数

(平成21年度)

	防火対象物使用開始届	少量危険物貯蔵取扱届	少量危険物貯蔵取扱廃止届	変電・発電・蓄電池設備設置届	炉・ボイラー設置届	指定可燃物貯蔵取扱届	指定可燃物貯蔵取扱廃止届	乾燥・厨房・サウナ設置届	ネオン管・火花発生装置設置届	温風・給湯設備設置届	ヒートポンプ・放電加工設置届	煙火打ち上げ届	催物開催届	椅子席固定免除申請書	火災とまざらわしい届	気球設置届	喫煙等の使用申請書	防火管理者選解任届	消防計画作成届	防火対象物点検結果報告書	消防用設備等点検結果報告書	消防訓練実施通知書	合 計
消 防 署	52	5	12	37	8				1	1		12	4	40			12	129	128	33	331	182	987
東 分 署	21	9	8	14	17	5	2			3		10			1			49	60	15	169	124	507
北 分 署	9	3	2	4	1			1				16	1		3			37	36	4	119	95	331
合 計	82	17	22	55	26	5	2	1	1	4	0	38	5	40	4	0	12	215	224	52	619	401	1,825

立入検査実施状況

(平成21年度)

種 別	実 施 日	実 施 数
指定文化財立入検査	平成22年1月15日 ～平成22年1月31日	57対象物
防火対象物立入検査	年間を通じて実施	170対象物

防火指導状況

(平成21年度)

対 象	事 業 内 容	実 施 日	実 施 状 況
高齢者	高齢者宅 防火訪問	11月・3月	201人
	高齢者大学 防火研修会	10月	100人
自治会等	消火器・消火栓取扱訓練、自主防災組織指導	年間を通して実施	27回 1,573人
	防火座談会、住宅用火災警報器説明会	年間を通して実施	49回 2,800人
防火対象物	消防訓練指導	年間を通して実施	130回
	大型店舗 年末特別指導		
	甲種防火管理講習(新規)	6月・10月	86人・70人
	甲種防火管理講習(再講習)	7月	14人
その他	消防署見学	年間を通して実施	30回 1,101人
	起震車体験会	10月～11月	17回

(平成21年度)

養成講座	自主防災リーダー養成講座	7月・8月・11月	3回 157名
	防火アドバイザー養成講座		



広報活動状況

(平成21年度)

広 報 活 動 内 容	回数
1 巡回広報	65回
2 街頭広報	2回
3 有線利用による広報	15回
4 報道機関への情報提供	15回
5 固定放送設備による広報	12回
6 ホームページによる広報	随時

※主な広報 毎月1日『防火の日』の広報、乾燥時期の広報、夏休み事故防止の広報、年末特別火災予防広報、消火器に関する広報、各種運動期間中の広報など。

幼年消防クラブ活動状況

◎目的

幼児に消防研修を行うことにより、防火に対する正しい知識を身につけ、各幼稚園、保育園及び各家庭からの火災の減少を図るとともに、将来人命を尊重し、財産の保全を図る社会人としての素地を育成することを目的とする。

	クラブ数	クラブ員
保 育 園	35	2,380
幼 稚 園	8	466

◎平成21年度実施事業

実 施 事 業	内 容
幼年消防クラブ指導者研修会(年2回実施)	普通救命講習の受講、火災実験研修、防火指導に関する研修
巡回防火教室 ・ 起震車体験会	幼年期における防火、防災学習
消防出初式 ・ 防火防災パレード	火災予防を広報し、市内をパレードする。



通信指令室



覚知別集計

(平成21年中)

	災 害 区 分	当 年 件 数	119一般	119携帯	119IP	加 入 電 話	福 祉 電 話	駆 け 付 け	自 己 覚 知	事 後 聞 知	消 防 無 線
火 災	一般建物	16	4	3	5	1				3	
	車 両	9		6	1						2
	林 野	0									
	そ の 他	12	3	6		2				1	
	小 計	37	7	15	6	3	0	0	0	4	2
救 急	火 災	7	2	2					1		2
	自然災害	1	1								
	水 難	0									
	交 通	362	41	210	11	87		1	8		4
	労働災害	19	9	6		2		2			
	運動競技	23	7	14		2					
	一般負傷	403	219	104	44	31	2	3			
	加 害	10	3	3		4					
	自 損	28	13	10		5					
	急 病	1,951	1,207	348	260	103	18	10	4		1
	転院搬送	135	61	4	5	65					
	医師搬送	1									1
	資材搬送	0									
	そ の 他	23	5	4	3		9		1		1
	小 計	2,963	1,568	705	323	299	29	16	14	0	9
救 助	火 災	9	2	2	3	1					1
	交通事故	27	5	15	1	5					1
	水難事故	1	1								
	機械事故	1		1							
	建物事故	0									
	ガス・酸欠	0									
	そ の 他	5	2	2		1					
	小 計	43	10	20	4	7	0	0	0	0	2
警 戒	自火報発報	25	3	4		18					
	怪煙調査	23	2	8	1	9		1	2		
	油 漏 れ	14		4		6		1	1		2
	ガス漏れ	1		1							
	自然災害	8	3	3	1	1					
	異臭調査	3				3					
	消防事故	19	2	3	1	12				1	
	そ の 他	10	2			7					1
	小 計	103	12	23	3	56	0	2	3	1	3
そ の 他	訓 練	47	5	40		1					1
	病院紹介	90	46	35	9						
	問い合わせ	601	291	271	39						
	誤 報	112	58	47	7						
	いたずら	225	136	81	8						
	119試験	5,158	4,813	187	158						
	通報訓練	458	349	71	38						
	重 複	135	58	63	14						
	まちがい	203	104	81	18						
	取り消し	453	172	263	18						
	そ の 他	396	216	176	4						
	小 計	7,878	6,248	1,315	313	1	0	0	0	0	1
携 帯 転 送 ・ 伝 達	舞鶴転送	2		2							
	綾部転送	15		15							
	中部転送	2		2							
	篠山転送	1		1							
	丹波転送	5		5							
	豊岡転送	2		2							
	朝来転送	3		3							
	綾部伝達	1		1							
	丹波伝達	1		1							
	小 計	32	0	32	0	0	0	0	0	0	0
合 計		11,056	7,845	2,110	649	366	29	18	17	5	17

署・分署別指令状況

(平成21年中)

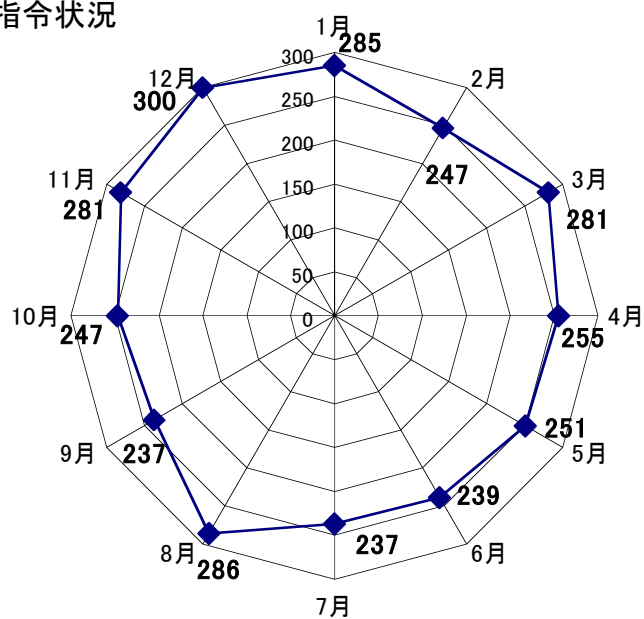
	消防署	東分署	北分署	合計
火 災	12	10	15	37
救 急	1,574	825	564	2,963
救 助	14	13	16	43
警 戒	54	28	21	103
合 計	1,654	876	616	3,146

月別指令状況

(平成21年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災	0	2	2	9	4	4	0	6	4	1	3	2	37
救 急	275	231	264	238	237	225	227	260	222	235	266	283	2,963
救 助	2	1	6	3	2	4	4	4	5	3	4	5	43
警 戒	8	13	9	5	8	6	6	16	6	8	8	10	103
合 計	285	247	281	255	251	239	237	286	237	247	281	300	3,146

月別指令状況

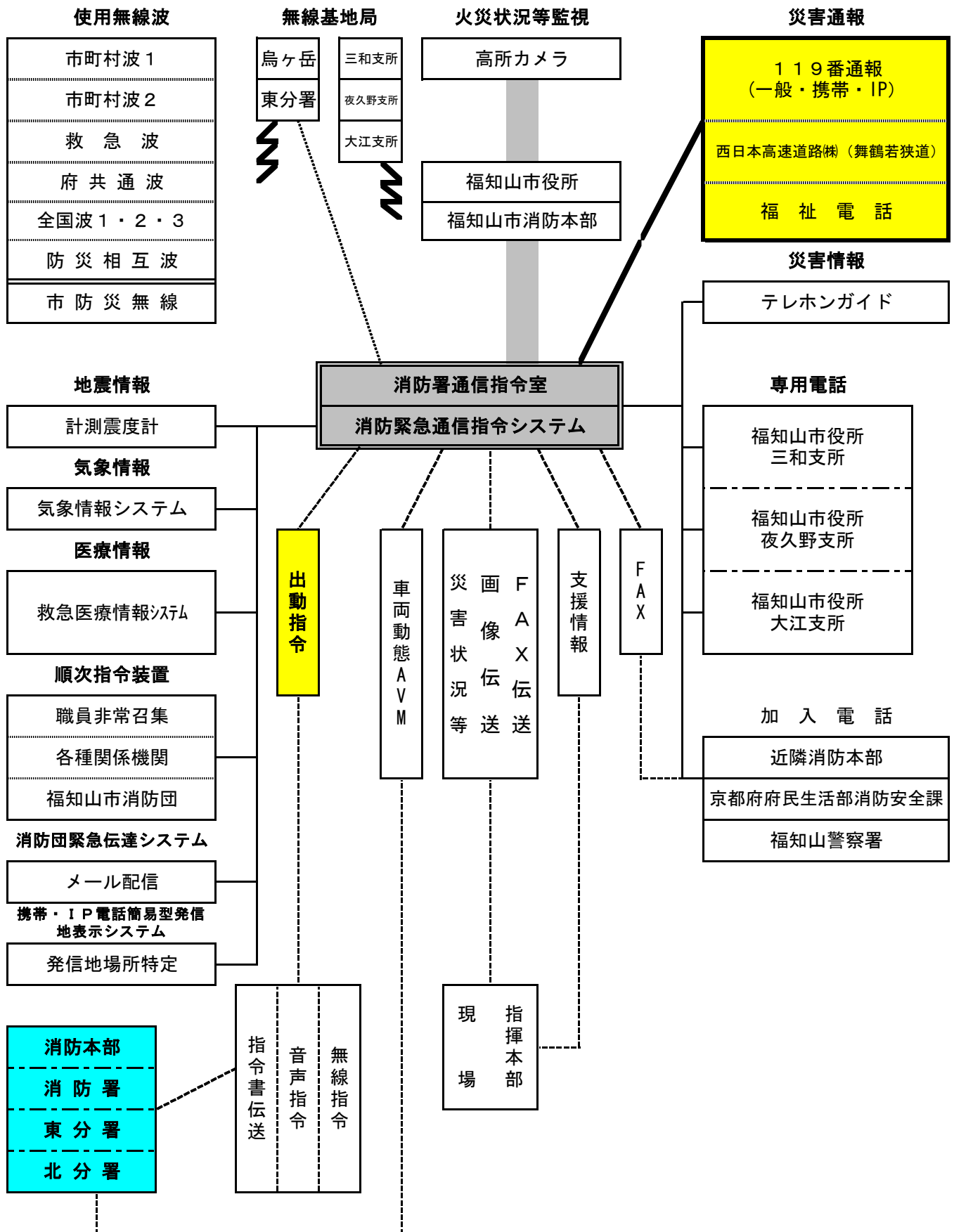


消防通信施設の現況

(平成21年中)

	総 数	指令室	消防本部	消防署	東分署	北分署
通報受付回線						
119専用回線	12	12				
携帯119専用回線 (ISDN)	2	2				
IP119専用回線 (ISDN)	2	2				
119衛星回線	2	2				
福祉電話回線	2	2				
西日本高速道路舞鶴若狭道回線	1	1				
緊急福祉FAX回線	1	1				
指令装置						
通信指令装置 (正副分離型)	1	1				
地図検索装置	2	2				
車両動態表示装置 (AVM表示装置)	1	1				
AVM端末装置 (車載)	19		1	9	6	3
無線統制台	2	2				
指令伝送出力装置	4		1	1	1	1
署所端末装置	4		1	1	1	1
車両表示盤	1	1				
携帯・IP119発信位置情報表示端末装置	1	1				
携帯119着信番号表示装置	2	2				
順次指令装置	1	1				
情報連絡回線						
テレホンガイド回線	5	5				
三和・夜久野・大江 各支所専用回線	3	3				
情報連絡装置						
携帯119転送装置	2	2				
データ修正処理装置	1	1				
消防団緊急伝達システム (メール配信)	2	1	1			
防災行政無線	1	1				
庁舎監視カメラ装置	1	1				
高所カメラ装置	1	1				
気象情報装置	1	1				
総合情報表示盤	1	1				
医療情報端末装置	1	1				
消防統計処理装置	5	1	1	1	1	1
豊富用水監視システム	1	1				
FAX装置	4	1	1		1	1
携帯FAX装置	6	1	1	2	1	1
携帯 (自動車含) 電話	12	1	1	5	3	2

消防通信指令系統図



消防団



消防団の沿革

(平成22年4月1日)

○昭和22年11月1日	消防団令の制定交付により警防団を廃止。福知山市消防団が結成される 団長 吉田庄兵衛 就任 【消防団の勢力】6分団（惇明・昭和・大正・雀部・庵我・修斉） 団員 697 名 ポンプ車 6 台 手引ガソリンポンプ 12 台
○昭和23年8月12日	団長 石坪一久 就任
○昭和24年4月1日	3村合併（西中筋村・下川口村・上豊富村）により9分団となり、消防団定員 1,000 人、実員 1,123 人となる。ポンプ車 5 台、ガソリンポンプ 21 台、腕用ポンプ 45 台の消防力となる
〃 10月1日	惇明・昭和分団が統合し、中央分団と名称を変更 消防団定員 1,000 人、実員 1,053 人
○昭和30年4月1日	8村合併（上六人部村・中六人部村・下六人部村・上川口村・金谷村・三岳村・金山村・雲原村）により、分団数 16、消防団員定数及び実員 1,850 人、ポンプ車 7 台、手引ポンプ 45 台、可搬動力ポンプ 18 台、腕用ポンプ 60 台の消防力となる
〃 4月6日	団長 足立秀夫 就任
〃 9月30日	上豊分団は京都府知事表彰調査を受検 12月22日表彰旗を授与された
○昭和31年9月30日	何鹿郡佐賀村が、福知山市と綾部市に分村合併 【消防団の管轄区域】面積 264.43k m ² 、人口 67,764 人 【消防団の勢力】17分団、定員 1,780 人、実員 1,775 人 ポンプ車 8 台 手引ポンプ 43 台 可搬ポンプ 23 台 腕用ポンプ 60 台
○昭和33年3月7日	自治体消防発足 10 周年記念式典並びに大火想定演習を市街地で実施
〃 7月1日	団長 藤原定治 就任
○昭和35年11月20日	上川分団、京都府消防協会会長優良消防団表彰調査を受検 12月1日表彰旗を授与される
○昭和37年1月6日	上六分団、中六分団、金山分団に婦人消防隊が結成される
〃 4月8日	金谷分団に婦人消防隊が結成される
○昭和38年4月1日	団長 今川武左エ門 就任
○昭和40年10月1日	消防団員条例定数 1,400 人、実員 1,388 人
○昭和42年4月1日	団長 芦田太郎 就任
○昭和44年4月1日	【消防団の勢力】17分団、定員 1,400 人、実員 1,359 人 消防ポンプ自動車 9 台 手引ポンプ 8 台 小型動力ポンプ 65 台

○昭和45年 7月 3日	消防団の機動化と近代化のため、小型動力ポンプ付積載車の配置を開始
〃 10月 5日	西中分団、修斉分団、上六分団へ各1台配置 下川分団は京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、12月1日表彰旗を授与された
○昭和46年11月 1日	下川婦人消防隊結成、隊員47名
○昭和48年 4月 1日	団長 森下文男 就任
○昭和51年 4月 1日	団長 大槻増次 就任
〃 6月14日	消防団本部を市役所庁舎へ移す 住所 福知山市字内記13番地の1
○昭和53年 8月22日	京都府消防操法大会ポンプ車の部に俺我分団が出場し準優勝の成績を収める
○昭和54年 3月 5日	福知山市消防本部、消防団に災害の防除と消防力の強化に努め、成績優秀であるという理由で消防庁長官の竿頭綬を授与された
〃 4月 1日	福知山市消防団互助会制度を発足、弔慰金、見舞金の給付制度を設ける
○昭和55年11月 9日	俺我分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、12月1日に表彰旗を授与された
○昭和56年 4月 1日	団長 高橋昭治 就任
○昭和57年10月31日	西中分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、昭和58年1月1日表彰旗が授与された
○昭和60年 5月30日	消防団本部の円滑な運営と各分団の消防技術の向上を図るため、消防団本部要員制度を設ける
〃 8月 8日	日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車の寄贈を受け、西中分団へ配置
〃 10月 6日	消防庁長官表彰を受検 於 市民第2グラウンド
	人 員 消防職員 85名
	消防団員 1,348名
	婦人消防隊 40名
	車 両 ポンプ車 10台
	積載車 36台
	小型動力ポンプ 34台
○昭和61年 3月	消防庁長官表彰受賞
〃 5月 1日	団長 吉竹 孝一郎 就任
〃 9月28日	雀部分団京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、昭和62年1月1日表彰旗が授与された
○昭和62年10月 1日	下六分団京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、昭和63年1月1日に表彰旗が授与された
○昭和63年10月13日 ～19日	京都国体警備。内福知山市分16～19日
〃 10月26日	金谷婦人消防隊が全国婦人消防操法大会（横浜市）参加
〃 10月30日	大正分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、昭和64年1月1日に表彰旗が授与された

○平成 元年 10月15日	上六分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成2年1月1日表彰旗が授与された
○平成 2年 5月 1日 " 10月21日	団長 関 宏躬 就任 修斉分団と金谷分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成3年1月1日表彰旗が授与された
○平成 3年 4月 1日 " 10月13日	消防団員条例定数 1,250 人、実員 1,214 人となる 三岳分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成4年1月1日表彰旗が授与された
○平成 4年 8月31日 " 11月 1日	京都府消防操法大会小型ポンプの部に下六分団が出場し、第6位の成績を収める 佐賀分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成5年1月1日表彰旗が授与された
○平成 5年 10月31日	中六分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成6年1月1日表彰旗が授与された
○平成 6年 5月 1日 " 8月30日 " 10月30日	団長 衣川 武 就任 京都府消防操法大会ポンプ車の部に上川分団が出場し、準優勝の成績を収める 雲原分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成7年1月1日表彰旗が授与された
○平成 7年 11月12日	金山分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成8年1月1日表彰旗が授与された
○平成 8年 7月 1日 " 7月25日 " 10月13日	消防団員アルミックス防火衣を 129 着分支給 京都府消防操法大会ポンプ車の部に上川分団が出場し、奨励賞の成績を収める 中央分団が京都府消防協会長優良消防団表彰調査を受検し、平成9年1月1日表彰旗が授与された
○平成 9年 9月 1日 " 10月12日	消防団員アルミックス防火衣を 185 着分支給 市制 60 周年（団発足 50 周年）記念事業（消防フェア福知山）開催
○平成 10年 8月 7日 " 12月10日 ~ 21日	京都府消防操法大会小型ポンプの部に大正分団が出場 消防団に関する意識調査実施
○平成 11年 7月 1日 " 9月 9日	福知山市消防団活性化対策検討委員会規約制定 「より魅力ある消防団へ」検討委員会発足
○平成 12年 5月 1日 " 8月 6日 " 11月23日	団長 井上重典 就任 京都府消防操法大会小型ポンプの部に金谷分団が出場し、第5位の成績を収める アポロキャップを購入し、全団員に貸与
○平成 13年 10月 1日	「ふくちやまファイヤーエンジェルス」福知山消防カラーガード隊 17 人、福知山消防ファイヤーガード隊 13 人で発足
○平成 14年 1月24日	「ふくちやまファイヤーエンジェルス」京都府知事を表敬訪問

○平成14年 5月 1日	団長 野田和則 就任
〃 8月 4日	京都府消防操法大会ポンプ車の部に雲原分団が出場
〃 10月27日	京都府知事優良消防団表彰調査を受検し平成15年2月2日に表彰旗が授与された
○平成15年11月20日	自治体消防55周年記念大会参加
○平成16年 5月 1日	団長 岸田正一 就任
〃 8月 1日	京都府消防操法大会ポンプ車の部に庵我分団が出場
○平成18年 1月 1日	一市三町合併により、三和町消防団、夜久野町消防団及び大江町消防団を統合、新しい「福知山市消防団」となる 【消防団の勢力】 団 長 岸田正一 団本部ほか29分団、定員2,160人、実員2,065人 消防ポンプ自動車 12台 小型動力ポンプ付積載車 11台 小型動力ポンプ付軽積載車 77台 小型動力ポンプ 89台
〃 8月 6日	京都府消防操法大会小型ポンプの部に、大正・川合・上夜久野・河西分団が出場
○平成19年10月14日	市制施行70周年、福知山市消防団発足60周年及び救急業務運用開始40周年記念事業（消防防災フェア）開催 活動服を更新し、消防防災フェアで着用
○平成20年 4月 1日	団長 足立秀幸 就任
〃 7月27日	京都府消防操法大会小型ポンプの部に、佐賀分団が出場
○平成22年 4月 1日	団長 山田浩和 就任

消防団員・消防団車両配置表

(平成22年4月1日)

		人 員											車両等			
ブ ロ ッ ク	分 団 名	合 計	団 長	※副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	本 部 長	指 導 部 長	本 部 班 長	部 長	班 長	団 員	ポ ン プ 車	積 載 車	軽 積 載 車	小 型 ポ ン プ
	団本部	31	1	6						2	2	20				
中 部	中央	73		1	1	1	1	1	2	6	12	49	1	5		
	大正	45			1	1	1	1	1	3	6	31	1	2		
	庵我	75			1	1	1	1	1	3	7	60		3		
	修斉	93			1	1	1	1	1	4	11	73		4	1	
	上豊	93			1	1	1	1	1	3	7	78		3		
東 部	雀部	56		1	1	1	1	1	1	3	3	45		3		
	西中	80			1	1	1	1	1	3	5	67		4	1	
	上六	53			1	1	1	1	1	3	6	39		3		
	中六	53			1	1	1	1	1	3	6	39		3		
	下六	74			1	1	1	1	1	4	5	60		4	1	
	佐賀	47			1	1	1	1	1	2	4	36		2		
北 部	下川	58		1	1	1	1	1	1	3	6	44		3		
	上川	70			1	1	1	1	1	3	6	56	1	2		
	金谷	63			1	1	1	1	1	2	6	50		2		
	三岳	56			1	1	1	1	1	2	6	43		2		
	金山	50			1	1	1	1	1	3	6	36		4		
	雲原	43			1	1	1	1	1	2	3	33	1	1		
三 和	菟原	95		1	1	1	1	1	1	4	4	82	1	3		
	細見	112			1	1	1	1	1	5	6	96	1	4		
	川合	35			1	1	1	1	1	3	3	24	1	2		
夜 久 野	上夜久野	84		1	1	1	1	1	1	4	9	66	1	5		
	中夜久野	59			1	1	1	1	1	3	6	45	1	2		1
	下夜久野	73			1	1	1	1	1	5	10	53	1	5		
大 江	河守	76		1	1	1	1	1	1	4	11	56		2	2	
	河守上	65			1	1	1	1	1	4	7	49		1	3	
	河西	42			1	1	1	1	1	3	5	29		1	1	
	河東	57			1	1	1	1	1	3	6	43		1	1	
	有路上	55			1	1	1	1	1	3	3	44		2	1	
	有路下	51			1	1	1	1	1	3	3	40		1	1	
合 計		1,917	1	6	29	29	29	29	30	98	180	1,486	10	79	12	1

※ 団本部の副団長は、各ブロックを担当

年齢別消防団員数

(平成22年4月1日)

年齢別	合 計	平 均	20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上
人 員	1,917	37.9	1	204	956	669	86	1

在職年数別消防団員数

(平成22年4月1日)

年数別	合 計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
人 員	1,917	549	426	437	240	185	68	12

水 防



水防の概要

本市における水害として、由良川・土師川等の破堤・溢流による外水氾濫と、由良川への雨水排除ができない場合に生じる内水氾濫があります。福知山市が位置する福知山盆地は、非常に低く由良川と牧川の合流点付近では標高 12mに過ぎません。したがって、由良川等の堤防が決壊した場合には、本市全域にわたる広い範囲で外水による浸水被害が生じる危険があります。このような破堤による外水氾濫では、水位が急激に上昇するため、人的被害及び建物被害等が生じる危険性が高く、更に水位が下がるまでに長時間を要し、破堤箇所が修復されるまで再度浸水する危険にさらされるなど、被害の拡大が予想されます。

一方、内水氾濫の被害が起こりうるのは、河川の氾濫などでできた低地地形や回りから水が集まりやすい凹地などです。すなわち低地の微地形でいうと、谷底平野、氾濫平野、後背湿地、旧河道などです。このような地形では雨水が集まりやすく、水害の危険性は最も高くなります。しかし、支流和久川改修、法川排水機場の完成等によって、内水氾濫はほぼ解消され、また、本川の築堤や掘削も着々と進み、市民の水害から免れたいという悲願は実りつつあります。

しかしながら、平成 16 年の台風 23 号では、10 月 19 日より断続的に降り始めた雨により総雨量 279 mmに達し、由良川の水位も上昇し、20 日の 15 時には指定水位の 2 mを、17 時には警戒水位の 4 mを突破し、22 時 20 分には、最高水位 7 m55cm を記録しました。このような状況下において、農村部では河川の氾濫や堤防の欠損・溢水が起こり、家屋・耕地・主要道路の浸水などの被害が多く出るとともに、山間部においては崖崩れが生じました。

【主な水害の記録】

明治 29 年 8 月 31 日	水 位 7.88m	倒壊流失家屋	371 戸	死傷者 200 名
明治 40 年 8 月 26 日	水 位 8.48m	倒壊流失家屋	350 戸	
大正 10 年 9 月 26 日	水 位 7.36m	倒壊流失家屋 浸水家屋	67 戸 3,058 戸	死傷者 7 名
昭和 5 年 8 月 1 日	水 位 7.12m	倒壊流失家屋 浸水家屋	30 戸 3,006 戸	
昭和 20 年 10 月 9 日 (阿久根台風)	水 位 6.00m 総雨量 95.0mm	倒壊流失家屋 浸水家屋	111 戸 5,083 戸	死傷者 5 名
昭和 28 年 9 月 25 日 (台風 13 号)	水 位 8.10m 総雨量 254.3mm	倒壊流失家屋 浸水家屋	1,664 戸 3,836 戸	死傷者 792 名
昭和 34 年 9 月 26 日 (伊勢湾台風)	水 位 7.10m 総雨量 243.0mm	倒壊流失家屋 浸水家屋	113 戸 5,117 戸	負傷者 26 名
昭和 36 年 9 月 16 日 (第二室戸台風)	総雨量 43.0mm	倒壊家屋 浸水家屋	76 戸 19 戸	死傷者 9 名
平成 16 年 10 月 20 日～ 21 日 (台風 23 号)	水 位 7.55m 総雨量 279.0mm	倒壊家屋 (半壊、一部損壊) 浸水家屋	63 戸 844 戸	

水防組織と機構

水防本部長（市長）
水防副本部長（副市長）

消防部は、消防本部及び消防団本部をもって指揮班、消防署及び消防団をもって水防班を編成し、各分団は水防中隊とする。

消防部

1 指揮班（本部）

- （１）災害の予防対策
- （２）災害情報の収集
- （３）災害信号の発令及び周知
- （４）被害状況の速報
- （５）市防災無線の運用
- （６）災害の場合における消防団活動の調整及び指示

2 水防班（消防署、消防団）

- （１）災害の場合における消防団活動の調整及び指示
- （２）避難者の誘導
- （３）人命及び財産の保護
- （４）不明者の搜索
- （５）水防作業員資材及び避難者の輸送運搬
- （６）水防資材の整備及び調査
- （７）消防資材及び施設の整備点検

企画政策部	企画推進班 情報推進班 まちづくり推進班 広報班
総務部	総合調整班 動員班 三和支所班 夜久野支所班 大江支所班 会計班
財務部	管財契約班 地区統括班 調査班
福祉保健部	救助第一班 救助第二班 救助第三班 救護第一班
市民人権 環境部	生活交通班 食糧班 救護第二班 環境政策班 人権推進班
消防部	指揮班 水防班
農林商工部	農林管理班 農業振興班 林業振興班 商工班 観光班 産業班
土木建設部	土木班 建築班 都市計画班 駅周辺整備班 都市整備班
下水道部	管理班 維持班
教育部	教育総務班 学校教育班 生涯学習班
ガス水道部	総務班 営業班 ガス班 水道班
病院事務部	病院総務班 病院医事班



福知山市消防出初式

福知山市消防出初式



文化財防火デー

火災予防運動



防火訪問

大火想定演習



大火想定演習



三署合同（特殊災害対応）訓練



新型インフルエンザ対策



救助訓練成果発表会





救助訓練成果発表会



危険物安全週間



福知山市防火協会定期総会



防火管理者講習会



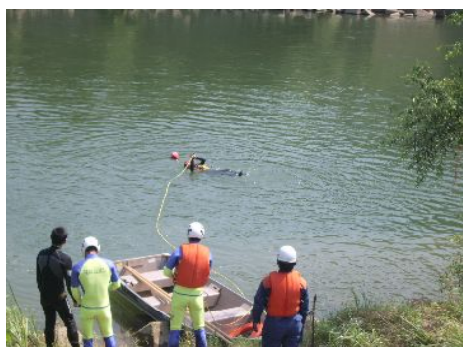
自主防災リーダー養成講座

自主防災リーダー養成講座



巡回防火教室

福知山市幼年消防クラブ総会



水難救助訓練

8月集中豪雨

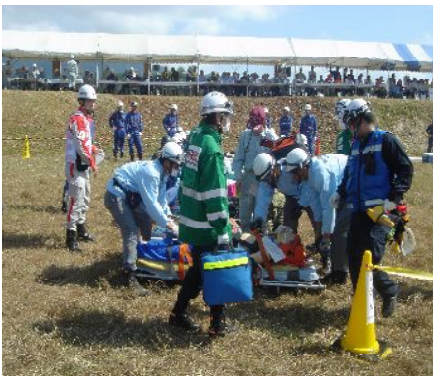




起震車体験会



福知山市地域防災訓練



福知山市地域防災訓練



市民救命士養成講座



市民救命士養成講座

安心・安全講座



消防署見学

ふくちやまファイヤーエンジェルス



シュワット君

ジューケイキマンVSケムリー



平成21年版 消 防 年 報

〒620-8501 京都府福知山市字内記 13 番地の 1
福知山市消防本部

TEL 0773-24-0119 / FAX 0773-23-6537

URL <http://www.city.fukuchiyama.kyoto.jp>

e-mail syoubou@city.fukuchiyama.kyoto.jp